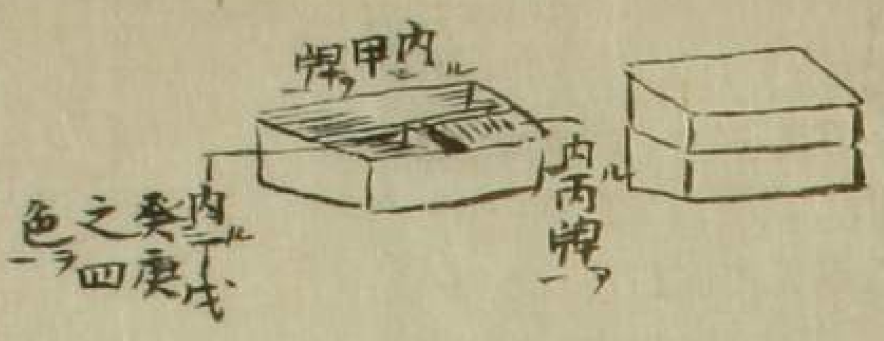
漁獵志

和蘭志畧稿

洋学文庫
文庫8
C 52

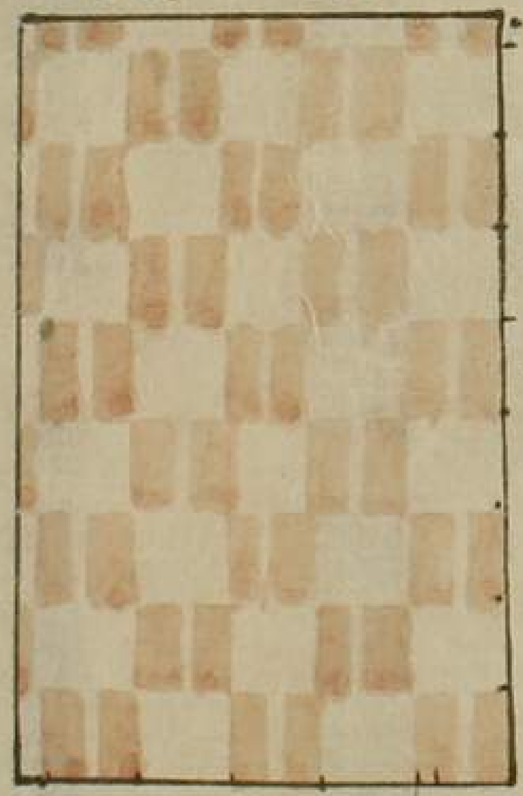
和蘭骨牌

篋以紙造之



甲　一寸二分半　二寸

乙　背面紙紋丙丁癸庚戊同　二十五頁



丙　一寸一分半　一寸　二十五頁

○假令甲牌畫冠帶佩劍出家門入則二十四号之丙牌書 moet betalen voor dat men het trekt 之文以廣意畫意猶如本邦哥加尓着之上下句別牌而意合

丁　一寸一分半　一寸

五頁　一加刺提　數字自一至五

戊　同上

五頁　二加刺提　數字自一至五

癸　同上

十五頁　三加刺提 niets 字アル者十頁其余五頁數字有リ

庚　同上

二十五頁　數字自一至二十五

丁戊癸庚四色合五十頁以合于甲丙二色之倍數

41- 7428

和蘭志畧

人物志畧

宇田川榕菴 著

勝俣氏之蔵書

醫家

「別尓桒尓鐸。亜尓比扭斯」僊乙匈府医学大学校ノ教頭タリ父ハ「キリストホリュス アルビニュス」ト名テ「デッサウ」ノ「ビュルケルメーストル」タリ教頭ハ千六百五十三年承応二年第十月七日「デッサ。ウ」ニ生ル始メ理学ヲ其府ノ「ヘンデリッキアルレルス」ニ学ブ後「アルレルス」。「ブレーメン」ニ行キ「デレリンコウルデ。カラーチン。シカグト。」等ノ諸先生ニ随テ医学ヲ修メ漸ク大家ヲ為セリ千六百七十六年延宝四年「デッサ。ウ」ニ

ロニ従テ

還リ又「子ートルランデン」、「ブラバント」、仏蘭西ニ往テ其學大ニ進
ム 千六百八十年（延宝八年）「フランクホルト」ニ在テ医學大教諭
ニ挙ラレ次年 其府ノ「ドクトール」ト為リ又其次年「ブランデン
ビュルグ」ノ「ケウルホルスト」ノ侍医兼「ゲヘームラード」ニ進ム
千六百八十八年（貞享四年）「ホルスト」卒シ侍医官ヲ辭テ又
「フランクホルト」ノ大教諭タリ 千六百九十四年（元禄七年）臥ー
盧寧硬學校（アカデミー）ノ「ベスチーレル」 千二百牛尓甸ノ年俸ヲ以テ
招テ生徒ヲ教導センヿヲ請フ然ルニ勃郎鄧孛尓祇ノ
「ケウルホルスト」屢〻来諭ヲ請フヲ以テ臥盧寧硬學
校ノ請ヲ辭メ「ホルスト」ノ招ニ應ス 後「ガラーフスカップ」ハン

歳四十四ニシテ婚ス

妻ヲ娶テ二十六年ニシテ死ス

「ワッセナール」又之ヲ「ホルスト」ニ請テ儸乙甸府大学校ノ「キュ
ラトル」（名官）トス 此ニ於テ亜尓比丑斯我カ家眷ヲ和蘭ニ
引移スヘキ自由ヲ得且ッ王面ヲ肖スル金銭ノ恩賜アリ
〇千七百二年（元禄十五）ニ至ルマデ十九年间英名甚〻籍ク
〇千六百九十六年「フランクホルト」政理大學士「トーマス ミ
ゲリード リンクス」ノ女朱ユ三娜。加苔里纳ヲ娶リ四男七
女ヲ挙ク一子別尓素尓鐸シゲリード アルビニュス」儸乙
甸府ノ「ゲウヮーン ホーグレーラール」タリ一子ハ烏多歴吉多ノ
ボイテン ゲウヮーン」ホーグレーラール」タリ皆医学ヲ以テ名ヲ
得タリ 亜尓比丑斯千七百二十一年九月七日ニ没ス壽

六十八年八ヶ月著ス処ノ書三種

Corpusculis in sanguine contentis.

tarantulae mira.

Sapro freijenwalbensium fonte.

〔別尔桼尔鐸。西業弗利度。亜尔比狃斯〕別尔桼尔鐸。亜尔比狃斯ノ子ニテ僂乙匈府ノ医学兼解剖ノ大教頭ナリ千六百九十一年「フランクホルト」ニ生ル其父及ヒ有名ノ碩学ニ学テ苦刻シ百藝諸学ニ通シ当時ノ一名医タリ特ニ解剖ニ長ス千七百十九年歳甫テ二十二ニテ僂乙匈府ノ大学校ニ在テ治病解剖ノ教頭タリ且ツ *anatome Comparata* ト云 *Oratie* 称誉ノ詞 ヲ加ヘラレタリ此ニ因テ自国ノミナラズ欧羅巴中其英名ヲ知ラザル者無シ千七百七十年九月九日僂乙匈ニ没ス

〔テオドリユス ヤンスゾニ。ウス ハン アルメロフェーン〕父ハ烏多歴吉多ノ「メイデレクト」地ノ名「プレヂカント」母ハ「マリア ヤンスゾニウス」ト云「テオドリユス」ハ千六百五十七年七月二十四日 メイデレクト」ニ生ル烏多歴吉多ノ大学校ニ在テ教頭「ガラヒウス」「デフリース」レ。ウステン」「アルラ。ウ」モンニクス」ニ就テ教ヲ受ルコト四年諸学ニ通シ殊ニ厄利齊亜語。医学ニ達ス千六百

八十年「メデセイン ドクトル」ニ進ム千六百八十七年「アレッタカタリーナ イムメルセール」ト婚シ千六百九十七年尼利齊亜語及歴史ノ學ヲ以テ「ゲルデルランド」ノ「ハルデルウヰーキ」ノ學校ニ教授シ千七百二年医学教頭トナリ千七百十二年「アムステルダム」ニ没ス

和蘭志畧

藝文志畧

宇田川榕菴著

和蘭ハ昔ヨリ學術隆盛ニシテ一致七国ノ中ニ碩學巨匠ヲ出スコト他ノ欧羅巴諸国ニ譲ラズ国中羅甸仏蘭西百工技藝ノ大小学校アリ特ニ有名ノ大學（ホーゲスコール）五処ニ在リ即チ

和蘭儸乙甸ノ大學

烏多歴吉多ノ大學」

業尓徳児蘭土「ハルデルウヰーキ」ノ大學

拂里斯蘭土「フラネケルク」ノ大學

卧盧寧硬府ノ大學

大學ニテハ當時ノ碩學名儒種々ノ社ヲ分テ之ヲ教習ス其教頭タル者ハ厚賞ノ歳俸ヲ受ケ多ク尊栄ノ准許ヲ得欧羅巴ト雖モ他邦ニハマヽ臆度ノ学説アリト雖モ和蘭人ハ専ラ実学ヲ貴フ ○華尓列謨府ノ小學理科ノ社ハ往時欧羅巴中ニ於テ創テ書ヲ鏤刻スル処ヲ和蘭ノ眉目トスル処ナリ今モ書ヲ刻スル術ハ和蘭人尤モ巧ニテ仏蘭西諳厄利亜モ多ク和蘭ノ上ニ出ルトセズ

○鐫行書典

欧羅巴ニテ創テ書ヲ鏤刻スルニ就テ諸説アリ或ハ紀元後一千四百四十年永享十二年或ハ云一千四百三十一年我永享三年和蘭華尓列謨ノ人老猕斯。格斯的尓揚之ヲ發明ストモ云ヒ或ハ「メントミン」ノ人「ヨハン ギユッヒユルグ」ヲ權輿トストモ云フ然レモ欧羅巴ニ先テ天下鏤書ノ術最初テ開ケシハ支那人トス奉使支那行程記ニ諸書ヲ引テ曰欧羅巴人多ク此術ノ支那ニ創業タルヲ娼テ喜ヒ説カスト雖モ先賢「ヨヒ。ウス」マッフヱウス」「ヨーアン メントーサ」トリガチウス」等ノ説ニ據レバ自ラ明ナリ ○ ニコラース トリガチウス曰支那ニハ我紀元後第五百年ノ左側既ニ版本アリ又「メルカトル」ガ大輿地図ニ書籍ヲ版ニ刻スルト大煩ヲ用ルヿハ天下支那ヲ初トス但「ヨーアン メントサ」支那人ノ説ヲ傳聞テ

彼邦ノ鑄刻術ハ其国初ニ發明セリト記スルハ頗ル古ニ過テ恐クハ支那人自負ノ大言ヲ信シタルナラン

○紀行

日本紀行ノ書ハ医エンゲルベルト　ケムフル氏ヲ以テ最詳密トス其書題メ「ベシケレーヒンク　ハン　ヤパン」トヱフ　ケムフル手ヲ筆セルハ入尔馬尼亜語ナリシヲ龍動ノ医「シケウセル」之ヲ諳語ニ譯シ且ツ著者ノ傳ヲ加ヘ刻ス之ヲ和蘭ニテ本国ノ文ニ譯シ千七百三十三年（享保十八）「アムステルダム」ニテ刻ス撿弗尔ハ元禄四年入貢ノ加比丹コルネリウス　ハン　オウトホールン」ニ從テ江戸ニ拜謁ス其傳別ニ出

○航海

禄的児達模ノ人西蒙。哥児徳思千五百九十七年（慶長二年）ニ地球周覧ノ舶ヲ発シ地球ヲ一周メ行程凡一千七十七日ニメ還ル次テ一千六百一十五年（元和元年）和蘭ノ人徴尔列謨。哥尔涅里私。斯谷烏甸。及ヒ雅固普。列。瑪乙勤等又地球ヲ一周メ七百四十九日ニメ還ル

○巧技

千五百九十年（天正十八）則蘭土ノ窩的尔、爸尔孤ノ眼鏡工。ヨーアンロ。リユペルセイム」創テ二鏡ノ遠鏡ヲ造ル故ニ今ニ至テ世ニ二鏡ノ遠鏡ヲ和蘭鏡トヱフ

彼邦ノ鏤刻術ハ其国初ニ發明セリト記スルハ頗ル古ニ過テ恐クハ支那人自負ノ大言ヲ信シタルナラン

○紀行

日本紀行ノ書ハ医 エンゲルベルト ケムフル氏ヲ以テ最詳密トス其書題メ「ベシケレーヒング ハン ヤパン」ト云 ケムフル」手ヲ筆セルハ入尔馬尼亜語ナリシヲ龍動ノ医「シケウセル」之ヲ諳語ニ譯シ且ツ著者ノ傳ヲ加ヘ刻ス之ヲ和蘭ニテ本国ノ文ニ譯シ千七百三十三年（享保十八）「アムステルダム」ニテ刻ス検弗尔ハ元禄四年入貢ノ加比丹コル子リウス ハン オウトホールン」ニ従テ江戸ニ拜謁ス其傳別ニ出

○航海

禄的児達模ノ人西蒙。哥児德思千五百九十七年（慶長二年）ニ地球周覧ノ舶ヲ発シ地球ヲ一周メ行程凡一千七十七日ニメ還ル次テ一千六百一十五年（元和元年）和蘭ノ人徴尔列謨。哥尔涅里私。斯谷鳥甸及ヒ雅固普。列。瑪乙勒等又地球ヲ一周メ七百四十九日ニメ還ル

○巧技

千五百九十年（天正十八）則蘭土ノ斎的尔爸尔孤ノ眼鏡工。ヨーアン。リユペルセイム」創テ二鏡ノ遠鏡ヲ造ル故ニ今ニ至テ世ニ二鏡ノ遠鏡ヲ和蘭鏡ト云フ

○言語

和蘭ノ言語ハモト入尓馬泥亜ノ語ヨリ出ツ蓋シ欧羅巴ノ言語ハ其原始三種アリ其一ハ羅甸語ナリ羅甸ハ古ノ国名ニシテ其地今ノ意太里亜ノ中ニ在テ今ノ羅馬ト相近シ其語雅馴簡正ニシテ諸国通セザル処ナシ蓋シ中土ノ正音トス伊斯把你亜、仏蘭西、意太里亜等ノ方言ハ羅甸ヨリ産ス和蘭人仏蘭西ノ語ヲ雅馴ナリトシテ学習スルモ其原羅甸ヨリ出ルヲ以テナリ其三ハ入尓馬尼亜語ナリコレ和蘭。諳厄利亜。弟那瑪尓加。獏亦齊。等ノ方言国テ出ル処ナリ其三ハ斯剌勿泥亜語ナリ 其国入尓馬尼亜此レノ帝ニ服属ス翁加里亜。博尼未亜。波羅尼亜。里都亜尼亜。大尓馬祭亜。莫斯哥未亜等ノ方言由テ出ル処ナリ

○七州言語皆同ト雖モ賤民ハ各国ノ方言ヲ用フタトヘバ拂里斯蘭土ノ賤人ハ父ヲ「ヘイト」母ヲ「メム」ト云ガ如シ

○又詩賦ノ詞アリタトヘハ書籍ハ「ブック」ナルヲ詩ニハ「バッピノルキンドレ」ト詠ス此ハ往時和蘭ノ詩人「ヤーコップカッツ」ノ造語ニシテ紙ニテ造タル子ト云義ナリ人死シヌレバ其名ヲ後代ニ遺シ傳ル者ハ著書ニシテ猶子孫ノ如シト云意ナリトゾ此ヲ故事トシテ後ノ詩人著書ニ富メル学者ヲ紙子多キ父ナド詠セリ詩賦ノ語字書ニ載スト雖モ今テ其

一二ヲ左ニ録ス
ペーケル ナット」 海
フェードル 鵞筆
ゲヴァルデ フェー 羊　ゲスキュツフデ フェー 奥
ゲフェードルデ フェー 禽
ゲフェードルデ ミュシカント 鳴禽
インヴァーンドルス デル アールデ 虫
バタヒール 和蘭 ゲルデルランド フリースランド」ノ人
○又医家ニ薬品ノ号称アリ盖シ憚ル処有テナリタトヘバ牛尿ヲ千
花水「ワートル ハントイセンド ブルーメン」「エア°ウデ ミルレ フレ°ウルス」
ト云テ用ユ其不浄ヲ憚テナリ

○又「ヒンデ」

○又禽獣等ハ牝牡ヲ惣称スル名アリ牝牡ノ私号アリタ
トヘバ狗ハ牝牡ヲ公称ノホンド」ト云 牡ヲ「ピーケル 牝ヲ「テー
フ 鹿ハ牡ヲヘルト」牝ヲ「レー」。馬ハ牡ヲ　　　牝ヲ
　ト云 雞ハ雄ヲ　　雌ヲ
○又内巹支体ノ如キモ人ニ称スルト禽獣ニ称スルノ別アリ
タトヘハ人ノ胃ヲ「マーグ」ト称シ獣ノ胃ヲ「ペンス」ト称シ人ノ
陰茎ヲ「マンネレイキヘイト」獣ノ外腎ヲ「ペーゼリッキ」ト云
ガ如シ
○又田猟ノ牛山野ニ於テ説話スルニハ日常ノ語ト異ナル
暗令(アイコトバ)ノ如キ者ヲ用フ之ヲ「ヤクトスプレウケン」ト云フタトヘバ

ステュック「ウィルド」 牝鹿「スタンゲン」 麀角
エインデン 角枝 「ホイド」 皮
ホールフーデン」 ホールベーテン 「ロンケ」 リッペン
ワンスト」 諸蔵
其他毎獣毎禽及其部分皆別号アリ枚挙ニ遑アラズ
遊猟ヲ好ム人ハ自ラ習得テ熟知スル処ナリトニフ

摩利斯ハ軍神ナリ其像將帥ノ如ク跨馬或乗車ニテ背ニ光輪ヲ負フ

○詩人畫家ノ寓意

詩人畫家假リニ彼邦神代ノ神名ヲ作設ケ謾ニ其系統ヲ附會シ詞客作意ヲ寓シ畫工筆ヲ弄スルノ資トス固リ奉祀祭拜スル者ニアラズ其服色帯携ノ器ヲ定制アリ亦意ヲ寓スルニ過ギズ畫ハ無声ナリ婦女幼童ニ某ノ人物タルヲ知ラシムル為ナリ夕トヘハ赤身ノ人手ニ鏡ヲ持タルヲ誠忠ノ人トシ腰間ニ鈴鐸ヲ帯タルヲ白痴蠢（呆愚）愚ノ因トシ男女相晤メ傍ニ鞴鞁ヲ携フル人アルハ情交竟ニ熟メ夫妻タル為ルノ因トスルガ如シ鞴鞁ヲ携ルハ月老（ムスブノカミ）ヲ彼カ紅絲ヲ結バシムル形ナリ

左イフニトニ「ダプ子」ハペ子ウス」ノ女アポルロトモ今ノラウリルニ化セリ

○古人老利児樹ヲ尊敬シ其枝ヲ以テ軍ニ勝タル帝王ノ冠ヲ飾ル服飾志モ古詩ノ寓言ヲ故事トセリ「ラドン」（ニ洋ナリ）トテ土地ヲ守護スル女神アリ其娘ニ「ダプ子」トニフモノアリケリ姿色アリ「アポルロ」トニフ少年ノ神「ダプ子」ヲ恋愛

メ「ダプ子」ノ行ク処イヅクヘモ影従セシガ母ノ「ラドン」娘「ダプ子」ヲ変メ美麗ノ老利児樹ニ化セシム「アポルロ」観テ驚駭シ歎慕ノ余リ其樹ヲ「ダプ子」ト名ケ其枝ヲ綣テ冠トシ頭ニ戴ケリト云 ○アポルロハ地ニ在テノ称号ナリ天ニ在テハ「ペヒュス」ト称ス「ユピートル」ト「ラトナ」ノ子ニメ「ヂアナ」ノ同胞タリ詩作音楽諸藝ノ神トス畫家其像ヲ畫クニ四馬ノ日車ニ乗ル

○「ヂアナ」ハ詩人假託シテ游猟ノ女神トス「ヂアナ」ハ蓋シ厄利齊亜語ニメ我両乳哺育衆生ト云義ナリトゾ「アルカジア」王ノ皇子「アクテオン」性田猟ヲ好メリ一日山ニ出テ游猟シ疲レテ且渇セリ傍ノ谷ヲ臨ムニ一流ノ清泉アリ其寒冽ナルベキヲ見テ掬シ飲ントス行ニ見レハ女神「ヂアナ」「子イムペン」ト共ニ赤身ニメ其流ニ浴スルニ會フ「アクテオン」ノ其流ヲ飲ムヲ見テ無禮ヲ慍リ水ヲ把テ「アクテオン」ニ澆ス衣冠通濡メ身ニ徹シ余瀝額ヨリ滴瀝シ「アクテオン」乍チ変化メ鹿ト為ル其率ヰ来ル猟犬己ニ畜主ノ形ナラザルヲ見テ噬テ食盡セリト云

○「ウラニア」ハ九女神ノ一ニメ猶天ト言フガ如シ楽音妙ニ至レハ天ニ聴フルノ意ヲ以テ之ヲ音楽ノ神トス其像ヲ畫クニ衣ヲ天藍色トシ星芒冠（服飾志ニ出）ヲ戴キ両手ヲ以テ大

ナル天球ヲ捧持ス」

○トリオン」ハ海神ヲ「子プチユーニユス」（海神）ト「アムヒトリテ」（海女神）ノ子ナリ喇叭ヲ吹テ「子プチユーニユス」ニ事フ半身以上ハ人ニシテ半身以下ハ魚ナリ海螺ヲ以テ喇叭トス

○メルキユリウス」ハ商家交易盗賊凡ソ駿速ヲ謹ル諸件ノ神トス故ニ天学家之ヲ水星ニ配当シ舎密家水銀ニ配当ス父ヲ「ユピートル」母ヲ「マヤ」ト云其像幼童ニテ耳ト足ニ翼アリ飛耳飛足ノ意ヲ表ス或ハ冠ヲ戴ク時ハ冠ニモ翼生ス一手ニ蛇杖（スランガストク）ヲ執リ一手ニ烟雲、書冊、等ヲ持ツ

叔云古人身体各部ヲヘイデンセ神名之徳ニ配スルヿアリ頭ハ「ユピートル」胸ハ「子プチユーニユス」ニ middel ハ「マルス」耳ハ記臆ノ府額ハ智府右手臥、borsig. 膝ハ Saturnus ontzigheid. 眉ハ genius 眼ハ Cupido 或説 Minerva. 右耳ノ後ハ Nemesis. 背ハ Pallas. 腰ハ Venus 足ハ「メルキユリウス」ニ Achilles de Vallen der Gaeten ハ Hektor. 十指ハ minerva. ナリトテ云ガ如キ

ナル天球ヲ捧持ス」　一、海神　一、海女神

議事堂国中羅甸学館許多アリ又諸種ノ学鈔学社多ク特ニ名アル
五処ノ大学（ホーゲスコール）一ハ「レイデン」ホルランド二「ユトレキト」三ハルデルワイキ ゲルデルランド
四フラ子ケルク フリースランド 五「グロニゲン」ニ在リ○大学中ニテ諸碩学
巨匠種々ノ社ヲ結テ之ヲ教授ス其師タル者ハ学堂ノ歳俸ヲ受ケ
多ク尊崇ノ准許ヲ得他邦ニテ勝記ノ学術アルモ和蘭人ハ之ヲ
実学ヲ貴ブ○「ハールレム」ノ理学社ハ此国ノ眉目トスル処ナリ書ヲ
鏤刻スル術モ始メ精巧ニシテ「コステル」ハ「アニケリアン」モ多ク和蘭ノ上ニ出ルトセズ

「ヒュルカーン」ハ火神又鍛冶ノ神ナリ其工場ハ アテナノ火山上ニ在リ留テ ユピートル
ノ為ニ電ヲ鍛造セリ故ニ今火山ヲ「ヒュルカーン」ト呼ブ○「シコロプス」ヒュルカーンノ
reidantzge 従僕ナリ額ニ円キ一眼アリ○ヲリヲン 将帥ナリ死後星トナル
故ニ星宿ノ名トス昔人ハ此星ヲ標準トシテ航海セリト云○「セルベリュス」獄狗ナリ三
頭ノ狗ニシテ地獄ノ門ヲ守ル人ヲ入ルヿヲ許シ出ルヿヲ許サズ○「ヘルキュレス」半神名「ユピートル
ト alcmene ノ子ナリ○アルキメ子」Electryon（エレクトリヨン）ノ女 amphitryon ノ妃ナリ
○アムピトリテ 海ノ女神○

ナル天球ヲ捧持ス」

海神

海女神

租税

家ト地面ノ運上アリ近時新法ヲ建ツ家ハ家賃ノ十二分ノ一ヲ以テシ地面耕田牛馬各抽税アリ又国ニヨリテハ人数毎ニ之ヲ税ス之ヲ「ホーフドゲルド」ト名ク○又アクシイシセ」ト名クルアリ是ハ塩課酒課ノ類ナリ即チ其課アル物料ハ左ノ如シ

蒸餅　麦酒　酪　葡萄酒

蒸餾薬精　哥喜　茶　烟草

塩　錫布　食用牲畜　諸果

泥炭　薪　材木　等ナリ此抽税ハ「イ」

承買 ウニジャウウケオイ
ロノ者ヨリ其定メタル金高ヲ官ニ出ス之ヲ「バクト」ト云而メ運上ハ皆其金主ノ方ニ取収ルナリ

ムポスト」又 イムポヂシチイ」ト名ク往時ハ各国ニ運上ノ請切リ人アリシガ其人貪利ノ仕方ニ由テ千七百四十八年 寛延元年 英国ニ於テ此ガ為ニ土人ノ騒動ヲ起シ請負ヒ人ノ家ヲ打壊スニ至リ領主終ニ其請切リ人ヲ廃シ別ニ官ノ運上取立人ヲ以テ之ヲ収ム然レ𪜈他国ニテハ今モ猶運上請切人ヲ用フ」 官府ニ収ムル抽税ハ年々多少アルヲ以テ何ノ税ヲ幾何金テ受切ルカト官ヨリ「サワイ」ヲ承テ入札シ落札ス。 又水陸ニ運輸スル買貨ノ課税アリ此ハ多児連トリセニテン」トニ在リ此税金巨萬アリ此ヲ「アドミラール」ノ廰ニ収テ海戦不虞ノ費用トス」

諸右ノ税金ハ各国ノ供用トシ又一分ハ「ゼ子ラリテイト」ノ計司府ニ入テ總国ノ使用特ニ軍旅ノ用ニ供ス

○軍用要務ノ時ハ税ヲ増スヿアリ若シ如此シテモ尚其供用足ラザル時ハ国ノ總司各府ノ政司議シテ其国地ヲ質(カキイレ)ニシテ借證ヲ以テ金主ニ金ヲ貸ルヿアリ

○国主ヨリ用金ヲ申付ル時ハ我家什幾何ノ價アルト云ヲ告テ其割合ヲ以テ用金ヲ奉ル

火焼キ処ニハ「スコールステーン」トテ烟ヲ出ス処アリ之ヲ造レバ必ス抽税ヲ出ス之ヲ「スコールステーン ゲルド」トモ云フ

火ヲ焼ク所ノ数ニ應テ抽税ヲ出ス之ヲ「ハールス ステーゲルド」ト云」 狗ハ猥リニ畜フヿ能ハス畜フニハ抽税ヲ出ス其余ノ狗ハ「ホンド スラーゲル」ト云役人アリテ見當リ次第ニ打殺ス

○パッサーヂー ゲルド

○氷脚銀ノ外ニ

通行ノ道路ヲ買フ課税ナリタトヘハ「アムステルダム」ヨリ帝舟ヲ以テ「ハールレム」ニ至ルニ乗合ナレバ。此課税ヲ出ス然ルニ借切リノ舟ナレバ此ヲ償フニ及バズ

アンケラヂー

通船来テ港ニ錨ヲ投シ泊スルニ課税アリ之ヲ「アンケラヂー」ト云フ

和蘭志畧

服飾志畧　　宇田川榕菴 著

○冠

冠ハ黄金ヲ以テ[illegible]散シテ壯飾ス帝王傳國ノ寶ナリ古羅瑪ノ[illegible]アリ一ヲ老利児冠ト云ヒ老利児樹枝ヲ[illegible]肖ス二ヲ星芒冠ト云ヒ十二ノ星芒アリ十二[illegible]ハ真珠寶石ヲ以テ飾ル冠四ハ帽ノ類ニテ[illegible]古人ハ甚タ老利[illegible]敍セリコレ「ダプ子」ト「アポルロ」ノ寓言ヲ作レリ[illegible]其故事ハ文藝志畧詩家寓意ノ条ニ詳 古羅

和蘭志畧

服飾志畧

宇田川榕菴著

○冠

冠ハ黄金ヲ以テ…嚴ニシテ壯飾ス帝王傳國ノ寶
ナリ古羅瑪ノ…アリ一ヲ老利児冠ト云ヒ老
利児樹枝ヲ…肖ス二ヲ星芒冠ト云ヒ十二
ノ星芒アリ十二…一ハ真珠寶石ヲ以テ飾ル冠
四ハ帽ノ類ニテ…
古人ハ甚タ老…敬セリコレ「ダプ子」ト「アポルロ」
ノ寓言ヲ作レ…其故事ハ文藝志畧
詩家寓意ノ条ニ詳ニ古羅

〇水脚銀ノ外ニ

通行ノ道路ヲ買フ課税ナリタトヘハ「アムステルダム」ヨリ牽
舟ヲ以テ「ハーレム」ニ至ルニ乗合ナレバ。此課税ヲ出ス然ルニ
借切リノ[illegible]フニ及バズ
通舶来テ[illegible]ル泊スルニ課税アリ之ヲ「アンケラ
ヂーレ」ト云フ

和蘭志畧

服飾志畧　　宇田川榕菴 著

〇冠

冠ハ黄金ヲ以テ造リ珠玉ヲ嵌シテ壯飾ス帝王傳國ノ寶ナリ古羅瑪ノ帝四種ノ冠アリ一ヲ老利児冠ト云ヒ老利児樹枝ヲ綫子タル形ヲ肖ス二ヲ星芒冠ト云ヒ十二ノ星芒アリ十二月ニ象ル三ハ真珠寶石ヲ以テ飾ル冠四ハ帽ノ類ニテ形臼ニ似タリ」

古人ハ甚タ老利児樹ヲ尊敬セリコレ「ダプ子」ト「アポルロ」ノ寓言ヲ作レル古詩ニ本ク 其故事ハ文藝志畧詩家寓意ノ条ニ詳シ 古羅

○オレイフ、カランス
阿利襪樹ノ葉ヲ環ニシタル輪ナリ帝或王ノ徽号トス「オレーフ」枝ハ和睦ヲ表スルトゾ

瑪ニテハ軍ニ勝タル帝王ハ此樹枝ヲ冠トセリ又凱軍ノ儀衛ニハ其枝ノ「カランス」（九ノ枝ヲ捲テ環トスルモノ）ヲ帯ヒ或ハ兵士ニ此枝ヲ執ラシム古代ノ「メダイル」（ゲデンキペンニング 器用志畧ニ出）等ニ此枝ヲ戮打スル者多シ其他軍衆ノ帳、舩、鎧等ノ器什ニ之ヲ畫ク皆勝軍ヲ標スルナリ ○又古ハ此樹医薬ニ供メ通治萬病ノ効ヲ称セリ故ニ今モ疾医（ゲアナースヘール）及ヒ「ドクトール」新ニ擇レテ都講学師ニ進ム者ハ老利児ノ枝ヲ冠ス此ハ老利児ノ実ヲ羅甸ニ「バッカ・ラ。ウレ。ウス」（此ニ「メーストルスカップ」ノ第一等ト訳ス）ト名ルヨリ因縁スルナリト云

○冠ノ制度ハ各国同カラズ又楷級アリ 仏蘭西ノ王冠ハ

○「ミユールコローン」ボイス」巻一、百四十一図ニ出タリ此ハ古代敵堞ニ先登セシテ旗ヲ建タル者其賞トシテ賜ル冠ナリ

八ノ百合花アリ上ニ二ノ百合花アリ ○ブリッチモ冠ハ四ノ十字アリ其間ニ四ノ百合花アル等ナリ

○「ケロウルホルスト」（官名）ノ冠ハ猩々緋ニメ其周邉ニ白キアリ上ニ金弓アリ真珠ヲ以テ飾ル

○赫尔多古冠ハエッペ（草名）或洋芹葉ヲ着ク」

○マルクガラーフ冠ハ花ト真珠ト間雑ス」

○瓦剌弗冠ハ花アリ其尖ニ真珠ヲ嵌ス」

○ビュルグガラーヘン冠ハ花無ク尖リ無クタヾ真珠ヲ嵌ス其數定ラズ

○バロン冠ハ六真珠アリ諳厄利亜ノ「バロン」戴ク者ハ其

制少ク異ナリ凢ソ冠ノ制ハ図譜ニ詳ナリ

帽笠

帽ハ「ミュッツ」ト云笠ハ「ウート」ト云（男女ニ通ノ称ス）亦種々ノ制度アリ礼服ナリ拒寒私用ノ者ニアラズ○常用ノ笠ハ質厚紙ニテ上ニ黒毛ヲ着ク其形図譜ニ詳ナリ

○般茅狗皮ヲ以テ造ルヲ「ベーフル ウトド」又「カストール ウート」ト云般茅狗皮ハ其色ニ随テ價ニ貴賎アリ黒クシテ光アルヲ貴フ其毛長キ者ハ莫大小ヲ織ル此毛和蘭ノ一挺ニテ價六十牛尓匃ニ至ルト云

○武官ノ士戴ク者ハ其官職高卑ニ随ニ笠ノ飾アリ

或ハ駝雞ノ羽ヲ揃シ或ハ黄褐色ノ紵糸ヲ以テ撚花ヲ剪絲メ着ク

○フード ウェイランド・ヂュ「アールツビスユップ」ハ赤帽（フード）ナリ其官ニ昇進スルヲ赤帽ニ進ムトモ云例アリ（笠）

○帽ハ諸般ノ絨緞綿布毛皮ヲ以テ造ル小児ノ帽ハ綿布ナリ又「ダラゴンテルス ミュッツ」「ポールセ ミュッツ」「ケウルホルステレイキ ミュッツ」「ホーゲンプリーステレイキ ミュッツ」（此ハ實斯ノ戴ク処ニシテ三十字アリ）等アリ　又「ヤクト フート」「レーゲン フート」「レイスフート」「ストルム フード」等アリ

蔦普

婦人ノ帽ナリ又「カーペル」「カプセル」「ヒュルセル」ト名ク時々ノ風習変化シテ其形小異ヲ為ス大抵「カーメルヴーク」出後ニ等ノ如キ精緻ノ綿布或ハ绡布、羅等ヲ以テ造リ金銀ノ

甘甸（後ニ出）或ハ條「リンテン」サナダ、「サヽヘリ」ノ類ヲ以テ飾ル少女閨秀ノ如キハ生花乾花ヲ以テ飾リ貴婦人ハ寶石串珠ヲ以テ飾ルモアリ

摩斯結尓

軽羅ヲ以テ製ス貴妃閨孃ノ被ヲ面ヲ覆フ者ナリ尚図譜ニ詳ナリ

波列篤

此ハ官飾ヲ近来ノ制度ニ出ツ往時用ルヿヲ聞カズ金銀ノ細線ヲ編ミ流蘇ノ如クシ肩ニ着ク（崎陽ノ俗之ヲ肩房ト称ス）王者ヨリ「コロ子ール」（官職志ニ出）ニ至ルマデハ両肩ニ着キ其以下ハ偏肩ニ着ク其制作モ官ノ高卑ニ従テ少異アリ質純金ナルアリ銀線ヲ雑ヘタルアリ其物章種々アリ図譜ヲ参ヘ考フベシ皆外套ノ肩ニ此ヲ施ス為ニ鈕ヲ設ケ波列篤ノ柄ニ鈕眼アリ平常ハ解テ箱ニ蔵メ戸外ニ出或ハ客ニ應接スル𪜈施シテ礼トス

○一種形扁凹ヲ銭ノ如キ者アリ別ニ名アリヤ未詳図譜「タンボウル」ノ肩ニ着クル者是ナリ

律的尓帝健

律的尓阿尓徳（官職志ニ出）ニ入ル人ノ胸ニ掛ル記号ナリ金ヲ以テ造ル大サ一寸許星芒或ハ ノ如シ又「リツトル ステル」

ト云フ亦図譜ニ出

法尔斯番度

此モ律的尔阿尓徳ノ頭ニカケル帯ナリ

戎服

凡ソ隊長ノ伍ニ従テ部下ノ兵士ノ服色異ナリタトヘバ第八隊ノ兵士ハ藍青ノ禄古ラヲ襟黄裏赤キヲ服シ白キ加容曹尔黒キ莫大小ヲ穿チ第十隊ノ兵士ハ禄古加容曹尔前ニ同フシテ白キ莫大小ヲ穿ツト云ガ如シ

「バンデリノル」皮ノ條ニシテタスキノ如ク服ノ上ヨリ肩ニカケ此ニ鳥銃ノ「ハヤゴウ」ヲ繋キ掛ク

襯衣〔收模多〕

襯衣ハ貴賤通シテ綿布ヲ以テ製ス其式様ハ図譜ニ出衿ノ両端ニ紐アリ或ハ一端ニ二紐アリ一端ニ紐眼アルモノアリ領ニ襞アル緻布ヲ着ク長サ五寸五分許領ノアキ八寸許服スルニハ頭ヨリ穿ツ衿長サ一尺濶サ三寸八分許通シテ白綿布ナリ中人以上ノ者ハ二三十個モ貯ヘ日々浣濯シテ穿更フヲ風習トス 旅舎ノ條参考スベシ 故ニ垢凡蝨ノ憂無シ俗謂ク虱ハ禽獣ニ生スル者ナリ人ニシテ之ヲ生スル禽獣ニ差異シ若シ之ヲ生スルハ慙愧此ヨリ甚キハ無シトス「オンドルブロック」下ニ出ス 亦日々浣濯シテ穿更フ

オンドル ブロツク

腰下ヨリ膝頭ノ邊ニ至ル襯衣ニテ　邦俗ノ所謂股引ノ如シ
又直ニ陰具ヲ被フヿ褌ノ如シ此モ日々浣濯セルヲ穿更フ
赤綿布ヲ以テ製ス

○甘句

金銀ノ線或ハ絹糸綿糸ヲ以テ狭長ク織成ス者ナリ金銀ノ線ヲ以テ織ル者ヲ或ハ「パスメント」ト名ク皆衣服帽履ヲ飾ルニ用フ○綿糸ヲ以テ造ル者ハ欧羅巴ノ諸国ニテ織ル皆婦人ノ業ナリ或ハ少女ノ閑ヲ消スル娯ニモ織ル業ニメ多ク織テ諸国ニ出ス処ハ「ブラバンド、オーステンレイキ、フランスノフラーンデレン、ボウルゴ子、ロツタリンゲン」等ナリ其精緻ノ品ハ皆右ノ諸国ノ尼僧ノ造ル処ナリ尼僧ノミナラズ其親幼年ノ内尼ニ託メ養育セシタル少女モ同ク之ヲ織ル之ヲ織ル少女ハ皆眼鏡ヲ用フ其故ヲ原ルニ他無シコレハ精微ノ工業ニメ

金銀ノ甘甸ハ金銀ノ線ヲ薄ク打扁メタル者ナリ之ヲ「ラーン」ト謂フ純ナル者アリ質銅ニシテ金銀ヲ鍍シタル者アリ

幼ヨリ視カヲ畋セザル為ナリト其眼鏡ハ Conservatie brillen ニテ、視カヲ養フニテ物象ヲ廓大スル者ニアラズ ○絹糸ノ甘甸ハ多ク仏蘭西ニテ造ル ○金銀線ノ甘甸ハ此モ フランス ニテ織リ真假二品共ニ多ク諸国ニ出ス然レモ今ハ「アムステルダム」其他和蘭ノ諸府テテ造ル

○甘甸ハ特ニ婦女子ノ用ル者ナリ之ヲ採用ノ衣服襯衣 kuiven en mutsen enz. 等ヲ変化セシム其黒色ノ絹糸ニテ織ル者ハ「カッペン」 mandilies, hals doeken 等ニ用フ

○甘甸ハ之ヲ賣ル商客アリト雖モ galanterie winkel ニテ賣ル者トス白色甘甸ハ綿布商モ買ルコアリ○絹糸ニテ織ル者ハ「パスメント」商及ヒ絹布商ノ賣ル処ナリ金銀ノ甘甸ハ真假共ニ金銀商ノ店ニテ商フ

「アムステルダム」ニ毛織ニ鉛印ヲ[illegible]ル會処アリ之ヲ「ゴワート ハル」ト云

○哆囉絨

和蘭産物ノ一ナリ羊毛ヲ以テ織ル但其毛ハ伊斯巴尼亜ヨリ買テ自国ノ羊毛ニ雑ヘ織ル伊斯巴尼亜ハ欧羅巴中ニ於テ最美ナル羊毛ヲ産スレモ自国ニテハ織ラズ毛ヲ和蘭及ヒ諳厄利亜ニ鬻キ其国ノ機織ヲ経テ後又自国ニ買フ」

○凡ソ哆囉絨ハ諳厄利亜和蘭仏蘭西、獨乙ノ四等トス

羅乙甸ノ記号
八重十字也

諳厄利亜ノ製ヲ以テ最上品トス價モ亦最貴シ此ニ次ク者ハ和蘭ノ製ナリ和蘭ノ者又羅乙甸哆囉絨ト称ス織法ノ精好染色ノ鮮麗ナル事多クハ諳厄利亜ノ者ニ譲ラズ共ニ上品トシテ欧邏巴ノ諸国ニ発販シ利益トス

○仏蘭西ニテモ近年和蘭諳厄利亜ニ倣ヒテ伊斯巴尼亜ヨリ羊毛ヲ買ヒ国産ノ毛ニ雑ヘ織ル下品トス」

○獨乙ノ製モ多クハ和蘭ニ倣ヒリ然レ𪜈「シレシーン」孛漏生、波羅尼亜、瑣沙尼亜ノ者ハ下品ニアラズ」

○哆囉絨ハ粗精ニ因テ價ニ貴賤アルノミナラズ染色ニ因テ貴賤アリ黒色、粟殻色青色ノ如キハ最賤シ猩紅、紫色紅紫ハ貴シ猩々絨ハ染色ノ貴キノミナラズ其織法モ別ニ精緻ナリ猩紅ヲ染ルハ勿搦奈ヲ最巧ナリトス故ニ素質ヲ諸邦ヨリ彼地ニ送テ染ム

○駝毛絨

和蘭ニテ「カメールス　ハール」ト名ク又畧シテ「カメロット」ト称ス駝毛織布ノ義ナリ往時ハ駝毛ノミヲ以テ織レリ故ニ此名アリ今ハ野羊綿羊ノ毛ヲ雑ヘ織ル又半ハ絹糸ヲ雑テ織ル者アリ巴尓齊亜、「スミルナ」ヨリ出ル者ヲ上品トシ「ブリュセル」諳厄利亜ヨリ出ル者ヲ次品トス今ハ獨乙蘭土ニ専ラ近多クシテ上品ヲ出ス

○綿布

「レインワート、又リンネン」ト称ス亜麻ヲ以テ織ル者ノ總称ナリ ○太古ノ代創テ布ヲ織リシ人ハ詳ナラズ或ハ「ピタゴラス」ナリト云ト雖モ非ナリ「ピタゴラス」ハ綿布ヲ創テ厄利齊亜ニ致シテ民生ニ日用タルヿヲ教ヘタル人ノミ」

綿布ハ貴賤日用ノ品タルニ因テ諸国ヨリ織リ出ス粗精ノ品アリ又生晒ノ別アリ粗布ハ貨物ヲ荷包スル等ニ用ヒ精布ハ衣服ノ裏、夏月ノ單衣、ブルーク、帽笠ノ裏「マンセッテン、ハルスヅーク」凡領ノ類 婦人ノ頭飾等ニ用フ和蘭テ多ク織テ意太利亜ニ賣ル大抵「ミレミー」ヨリ来ル糸ヲ以テ織ル故ニ精緻ヲ且ツ靭シ和蘭布ト称メ声誉高シ

○又染色ノ布アリ青色緑色黄色ナルハ婦人ノ「スゴルデルス」ニ用フ

○帆木綿

多ク猲乙蘭土ニテ製シ和蘭諳厄利亜ニ致ス

○生布

生布ハ「ミレミセ リンネン」ト称メ猲乙蘭土ヨリ和蘭ニ致ス「ブレウラヲウ」ニテ織ル者特ニ精緻ナリ和蘭ニテ之ヲ「カルネメルキ」牛乳ノ酪余ヲ以テ漂洗シ之ヲモ和蘭布ト称メ多ク他邦ニ賣ル ○凡ソ綿布ヲ漂白スルハ和蘭人ヲ最巧手

トシ和蘭華尓列譲ノ湖水ヲ最良トス故ヲ以テ華尓列
模ノ湖邊ニハ布ヲ漂白スルヲ以テ産ヲ為ス者人戸多シ其
名四方ニ甚籍シ国中ノミナラズ遠ク仏蘭西邊ヨリ生
布ヲ華尓列模ニ致メ漂白ヲ仰クニ至ル千七百四十七年
延享四年 湖上ノ漂家相議メ後漂布ノ價ヲ定ルコト左ノ如シ

蒲剌抒鐸布 五十會尓 釈ハ五牛尓甸五斯多乙
弗尓
コルテレイクス布 六十會尓ハ六牛尓甸」
玄都布 七十會尓ハ其濶サ「セスデ ハルフ ヒールデ」ノ
者 七牛尓甸

同上 七十會尓其濶サ「セーフェン ヒールデ」ノ者ハ七牛尓甸
十五斯多乙弗尓」
「シレシセ布 三十三會尓ハ三牛尓甸三斯多乙弗尓
「シレシセ カーメルヴーク四十四會尓ハ二牛尓甸八斯多乙
弗尓」
仏蘭西ノカーメルヴーク二十會尓ハ一牛尓甸十斯多乙
弗尓」

○カーメルヴーク

綿布ノ極テ精織ナル者ナリ所謂西洋布又「カーメレイクス ヴーク」
ト名ク往時ハ獨リ「カーメレイキ府ニテ織リ出セリ故ニ如

此ノ称アリ今ハ諸国ヨリ出又数品アリ平賀ニメ地紋ナキ
ヲ「エッ五子」ト称シ地紋白羅アルヲ「ゲモーデルデ」ト称ス
卓上ニ敷キ或ハ手巾ノ料トス間道アルヲ「ゲステレープテ」
ト云フ内衣ニ用フ草花人物幟号文章ヲ織現ス「ダマ
ストレインワート」ト云フ○此布ハ全反半反四分一反アリ
皆四角ニ折タヽミ紙ニ包ミ販ク「マンセツテン」ハルスヅーク」
婦ノ帽ニハ必ス此布ヲ用フ

○皮革

皮ハ品類多シ○ツールレードル又ホンヅレードル」ト名ク厚
キ牛皮馬皮ナリ履ノ蹠トス」

フェットレードル」カルヱル」ノ皮ナリ
スパーンセレードル」
サッヒアーンレードル」紅皮、黄皮、青皮、アリ
ユクトレードル」
リュスレードル」
マロキユインレードル
「セガレイン」又「セゲレイン」ト云青鮫ノ如ク製シタル皮ナリ
書皮トシ又箱ヲ張ル 按ニ和俗所謂高麗青皮
○凡ソ獣皮ノ用ベキ者ハ牛、馬、馴鹿、羊、野羊、鹿、驢、
等ナリ波羅屁亜、蘇亦齊、翁加里亜、羅西亜シベリア、

加拿達「ブラシリア」ヨリ出〇波羅尼亜翁加里亜ヨリ出ル
牛皮ハ甚タ剛韌ニシテ厚ク亦大ナリ皆履ニ用フ年々右ノ
二国ヨリ「コイプシフ」フランクホルト等ニ致ス〇エランド皮及ヒ
馴鹿皮ハ北方ノ諸国ヨリ出〇又牛皮ハ加拿達其他亜
墨利加ノ諸州ヨリ和蘭諳厄利亜ニ致ス〇皮革ハ革ノ
大サ濶サ眼孔ノ有無ヲ以テ價ノ高低ヲ為ス
〇毛ヲ連テ採用スル皮ハ熊、狼、狐、北康、野猪皮等
毛ヲ除テ賣ル皮ハ牛皮野牛皮馬野羊皮ナリ羊皮
ハ毛アル者毛無キ者共ニ用フ
〇皮革ハ履匠、鞍匠 ハンドスクーンマーケル、 colletmaker

綴書匠多ク用フ

兒嬉

紐氏讀本ニ小児ハ渡鳥(ワタリドリ)の時を知りて南北するが如く
自ら時を知りて定りたる戯嬉す
第一月の事 Hoepje- en klotstertijden, knikkertijd
第二月の事 Luitje pletten, tepkezen.
第三月の事 Soldaatje spelen, hoepelen.
第四月の事 Tollen, potie spelen, stelten,
第五月 Kruekelmeijen, vlieger, meikever *
第六月の事 Bewonderd kaatsen en in het hoedje.

* メイケイ虫ルス molentje

第六月のま　knikkeren,　土焼小球ヲ以テ為ス戯ナリ　道氏云
第七月のま　knappend,　甚至ノ類
第八月のま　Vlieger oplaten,
第九月のま　Vogels op de kreek.
第十月のま　Leesklappen, touwtjes springen, hoepelen.
第十一月のま　kooten.
第十二月　Pijl en boog.
第十三月のま　Kolf en bal, meest in 2 soorten.

兵士ヲ招キ集ルヰハ大鼓ヲ打テ市中ヲ回ル出テ垒タラント欲スル者之ヲ聞テ追々往テ抱ヘラルヽナリ

和蘭武備志畧

一致七州ノ諸城砦堡ハ騎歩ノ兵許多ヲ備テ陸軍ノ不虞ヲ防拒ス平時ハ兵四萬ニ過キズ軍アレバ十萬余ニ至ル治平ノ後ハ其兵ニ暇ヲ遣シ放チ去シム兵士ハ「スウイツエル」隊ヲ除テ其他ハ皆外国ノ貲財ニ應メ抱ヘ入ルヽナリ大抵独乙ノ老練ノ兵ヲ抱ヘ入テ用フ

軍役ヲ命スルコト往時ハ各国ノ政司之任タリ其後惣督ノ建テヨリ以降ハ普靈斯ノ世統タル者ノ任トス

兵学ハ和蘭人欧羅巴諸国ニ超絶シ已ニ久ク近国ニ声誉アリ普靈斯瑁律都特ニ兵学ニ精ク夛畫城（ニロトリ）。囲

法、赦法、ヲ国人ニ教導シ當時軍術ノ學校アリ他国ヨリ
此ニ来テ兵學ヲ学フ者多シ 蘇亦齊王「ギユスターフ アドル
フ」ノ如キハ王位ヲ隱シ微行シ来テ習律都ニ従ヒ其術
ヲ學ヒ學成テ本国ニ帰リシト云
炮術教頭ヲ「アルテルレリイ メーストル」又 ゲスコイト メーストル」
トミフ ○カピテイン」ハ歩兵百人ヲ宰轄スル者ヲミフ」
○カピテイン ゼ子ラール 又名 アルゲメー子 ヘルドヘール」トミフ
軍兵惣大将ナリ「プリンス ハン オラニエ」ハ千六百七十二年頃ノ
カピテイン ゼ子ラール」タリ ○コロ子ール」ハ平士六百人ヲ宰
轄スルヲミフ官名ナリ」

リットメーストル」ハ騎馬ノカピテインナリ

行軍ノ時ハ糧食、賣女、車馬、炮銃火薬ヲ携フ」
○古ハ敵城ニ先登シ旗ヲ建タル者ニ恩賞トシ城雉ノ形
ヲ為セル冠ヲ与フ之ヲ「ミユール コローン」ト云 ボイス 巻六百四
十一号ノ図是ナリ今ハ此制無シ
○リット メーストル」ト云者アリ騎兵一隊(ヒトクミ)ヲ統轄(ミハイ)ス
○兵士頭陣中ノ番処ヲ通行スル時ハ番処ノ番人大鼓
ヲ打ツナリ」
敵地ニテ奪取タル物ハ大将ニ献スル筈ナレ圧時ニヨリテハ
兵卒ノ乱妨ニ任セ置クヿアリ
○アドミラール」ハ海戦大将ナリ其配下ニテ僅二十四五艘

ノ船ヲ支配スルヲ「スコゥウト・ベイナクト」ト云フ船大将ナリ
アドミラール」ノ配下ニ属ス
○敵ノ大将ヨリ「スキュッツ ブリーク」ト云書ヲ出ス此書ヲ張
リタル家ハ敵ノ軍卒乱妨セズ

ゲデンキ ペンニンギ 又 プロニク ペンニンギ」

凡ソ他国ト干戈ヲ動スヿアリテ勝利ヲ得ルハ治平白「ゲデ
ンキ ペンニンギ」ト云銭ヲ造テ行軍ノ兵士武官ノ群臣ニ頒
チ賜フ盖シ邉功ヲ後世ニ記念セシムルナリ此銭 仏蘭ニ
「メダイルレ」ト称ス銀銅ヲ以テ造ル銭貨ノ形ノ如ミ大小
一ナラズ西洋銭譜ニ径リ三寸許ノ者ヲ載ス今ノ和蘭王
ウイルレム「フレーデリツキ ゼオルゲ ローデヱーキ」今日ニ至ルマデ此銭
ヲ造ルヿ二回、初ハ我文化十二年 仏蘭西ヲ援ケテ賊将
ボナパルテ」ニ勝チタル時 事ハ記年志畧ニ見 造リ其次ハ我天保
二年 和蘭ノ属地 ブラバント」ノ蜂起ヲ鎮メテ利アルニ因
テ之ヲ造ル ボナハルテ」ニ勝テ造ル処ノ者ハ面ニ和蘭王ノ
肖像ヲ鐫シ背ニ「ボナパルテ」ノ像アリ天保二年ニ造リ
タル者ハ径リ一寸三分余厚サ一分許質銅ニシテ銀ヲ鍍ス
面ニ和蘭王ノ像ヲ肖シ背ニ敵将ノ像アリ鎗劔炮旗
戦鼓銃丸ヲ以テ囲ミ飽マデ制伏シタル意ヲ標示ス
図絵文字ノ鮮明細微ナル実ニ絶精ト謂ベシ猶図譜ニ

詳ナリ

伯西児ハ元波尓杜尾尓の領地なりしが和蘭奪て有とせり此軍旅の費用ハ西印度商侶の利益をもってせりといふ其軍功ハ千六百二十三年（元和九）亜猳密塽亜尓「イルレケンス」ヲ困て甚後千六百三十年（寛永七）亜猳密塽亜尓「ロニク」を困て甚大新な並ニ「クラカオ」島を奪ヒ「ナツサウ ミーゲン」の尾利井ろし揚ヶ瑁律部を亜墨利加諸北の總管領とし千六百三十七年（寛永四）ニ三千人の兵卒を率て亜墨利加ニ赴し「ヘルナムビユク」ニ居ること揃ヘ今ル又諸北を存ヶ唯伯西児のミなもんじ為匿亜の ゴウドキユストヽニ船を進し「セオルゲ デル ミナ」の砦を奪領せて

一武器

［デーケン］雙刺（リナウハ）ノ劍ナリ大臣常ニ帶ル者ニシテ柄ヲ握ル拳ノ上ニ半月形ノ金具ヲ銹ノ口ヨリ頭ニ跨ラス此金具ヲ「ビエーゲル」ト云戰フ時敵ニ拳ヲ傷レザル為ナリ 銹ハ銅ヲ以テ造リ鍍金ス其形 ノ如シ 劍身ハ精銅ヲ以テ鍛ヒ鋸ノ質ノ如ク柔撓ナリ　池北偶談曰康煕六年荷蘭国入貢其貢物有刀劍八枚皆可屈伸縈繞如帶ト云是ナリ ○柄ヲ「プレグト」銹ヲ「スロート ブラート」劍身ヲ「キリンク」ト云フ鞘ハ鉄葉ニテ造リ縧ヲ穿ツ環アリ

［サーブル］單刺（カタハ）ノ刀ナリ　西洋人日本刀ヲ「サーブル」ト称ス本邦ノ刀單刺ナルヲ以テナリ

［ポーク］三稜ノ劍ナリ精好ノ者ハ身ニ金畫ヲ扇飾ス

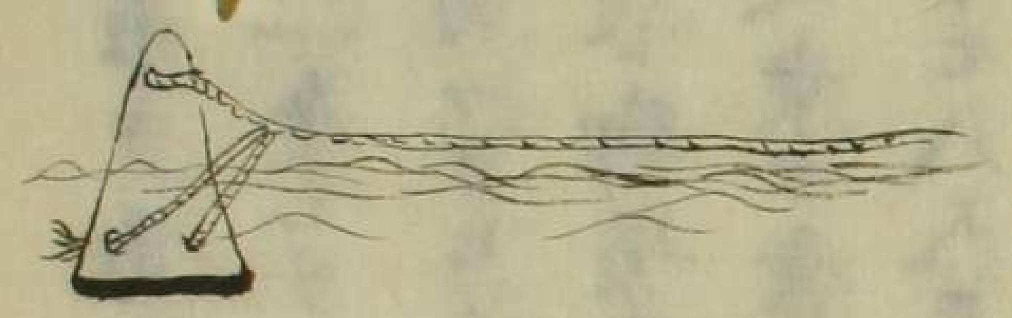
「スナッパーン」十匁筒ノ如シ火石ヲ附タル「ルール」ナリ肩ニノセ
「ピストール」漢ニ所謂馬銃ナリ意太利亜ノ亜伯尼諸山下ニ
必斯多牙府アリ土人巧ニ小銃ヲ造リ国産トス因テ小銃
ノ名トス敵ノ近ヨリタル時用フ
「ポッフェル」小炮ニテ衣服ノ袋中ニ蔵メ携フベシ
「ルール」長サ五六尺ノ鉄炮ナリ
「カルトウ」大熕ナリ仏蘭西ノ「カルトウ」ハ三十六斤ノ丸ヲ装シ
獨乙「カルトウ」ハ四十八斤ノ丸ヲ装ス
「モスケット」鳥ヲ射ル小銃霰子ヲ装ス
「バヨ子ット」又「ワルダート」「ポーク」ト名ク長銃ニ〆三稜ノ剣
ヲ兼備フ要卒ノ携ル処ナリ其剣ハ折レテ銃背ニ着ク
接戦ノ際ニ機（ヒキガネ）ヲ引ケバ背ニ着ク処ノ剣発張〆鎗ノ如ク
ナリ撞刺ノ用ヲ為ス尚圖譜ニ詳ナリ
「ガラナート」敵城ヲ焼クニ用フ炮烙ノ類ナリ
「モルチール」又「ボム ケーテル」ト名ク装スル丸ヲ「ボムヘン」ト云フ
「装薬」銃ノ大小ニ随テ装薬ノ方同カラズ又各国習用アリ
タトヘハ大熕ニ用ルハ消一斤 硫七両 炭九両 小銃ニ用ルハ
消 百斤 硫 八斤 炭 十斤 「モルチール」ニ用ルハ消 百斤
硫 二十五斤 炭 二十五斤

舩舟車馬志畧

「ヤーグスコイト」遞運(ヒキフ子)船ナリ河舟ニ乄百丈(ツナ)ヲ繋テ馬ニ牽カシムルナリ通河ノ諸地多ク之ヲ用フ其水脚(ウンチン)銀ハ各地定リアリタトヘバ「アムステルダム」ヨリ「ハールレム」ニ至ルカ如キハ「ハールレムメル湖门ノ開時ヨリ夜ノ五時マデハ何時ニテモ發ス一艘ノ水脚夏ハ六斯對ト弗尔冬ハ七斯對ト弗尔。又一兌多ナリ ○又借切リノ舟アリ「アフゲヒュールデ スコイト」ト云フ又「アムステルダム」ヨリ「ハールレム」ニ至ル一艘ノ借價夏ハ一牛尔甸十四斯對弗尔冬ハ三牛尔甸三斯對弗尔「パッサーヂーゲルド」道ヲ借ル抽税ヲ出スニ及ハズ但シ十五人以上ノ

乗組ミナレバ二艘ノ價ヲ價フ一艘ノ乗組ミ十五人ト定ダル
ナリ
○錨ノ叉ヲ錨腕ト云爪ヲ錨手ト云ヒ環ヲ通ス孔ヲ眼ト云
環ヲ「リンギ」マタト云ヒ横梁ヲ「アンケル ストック」ト云フ
○舶上ニテハ水夫七人ツヽ一槽ニ食ス故ニ下賤舶夫ノ伺ニ
卓ニカヽレト云ヲ槽ニカヽレト云フ
○「クーツ」四輪有テ屋蓋アル乗車ナリ
○「クーツワーゲン」「クーツ」ニ似テ屋根ノ形異ナリ
○「ミヤイセ」二輪車

○「ロクレイン」是ハ船中ニ轆轤ヲ建テ此ニ小縄ヲ巻キ其縄
ノ末ニ板ヲツケタル者ナリ舶ノ走ル片此板ヲ海ニ入ルレバ其板
ニ水擋アル故船ノ行ニ随テ其縄ヲ引ク其引縄ノ長サヲ
以テ船行ノ里程ヲ測ル ○板ハ三眼アリテ上ノ一眼ニ縄ヲ通
シ此ハ結ヒ固ム下ノ二眼ハ縄ノ岐ヲ通シ少ク
カタク通メ本縄ヲ急ニ劇ク引バヌケルナリ
其形紙鳶(イカノボリ)ノ「イトメ」ノ如シ板ハ三角ヲ下ニ
鉛ヲツケテ鎮トシ水ニ沉ミ上ノ縄ヽミ海面ニ
出ツ測リ了テ縄ヲ急ニ引ケバ下ノ二縄抜
ケテ板平面ト為テ此方ニ来ル



○車ヲ馬六頭ニ駕スル𪜈ハ最前ノ一馬ニ馬遣ヒ「ポストヨンゲン」乗レリ但シ馬四頭ニ駕スル𪜈ハ街者ノ手ニ及ブ故別ニ馬ツカヒ乗ルヿナシ

○飛脚屋ヨリ旅人ノ乗ル車ヲ出ス「ポストワーゲン」ト名ノ八人乗ヲ常トス之ヲ発スル時刻定リアリテ日々諸方ニ出スタトヒ八人ニ充タズト雖モ定刻ニハ発軔スルナリ

○和蘭ヨリ拔荅非亜ニ四月ノ間ニ着シタル船頭ニハ賞銀ヲ与フ

○通船港ニ出入ノ𪜈嘉儀ノ為ニ熕ヲ放ツ之ヲ「サルファ」トイフ又其船ニ加比丹或ハ貴客乗移ル𪜈ハ園船ノ舟子檣上ニ登リ帽ヲ脱キ之ヲ振リツヽ「ウーゼー〳〵ト唱フ此ハ「フロレーキ エン ゲリユツキフ」ノ略ニテ上船ノ客吉利須福アレト嘉祝スルナリ其客上船ノ後祝ヒタル舟子ニ金銭ヲ饋リ謝ス

「ワートル スコイト」 飲水ヲ河上ニ汲ミニ行ク船ナリ形長ク平ク底ニ孔アリ栓ヲ揷シ清流ノ処ニ至テ其ノ栓ヲ拔キ水ヲ充シメ水充ルヲ候ヒ栓ヲ揷シ還ル

○通船ノ上官職有司アリ大略左ノ如シ

加比丹

ステユールマン 按針役

「コンスターブル」発熕師
「ボツトリール」酒艙ノ鍵鑰ヲ預リ日々休時ニ酒ヲ量リ与フルコヲ司ル
「ボーツマン」　「マタロース」ノ頭ニテ「マタロース」ハ皆此「ボーツマン」ノ所轄ナリ
「テーケン マタロース」畫工ヲ兼ル「マタロース」ナリ
「カヨイト ヨンゲ」又名「カヨイト デイインスト」此ハカヨイト船中居処ノ名ニテ使役スル僮ヲ云
「ヘールメーストル」瘍医
凡ツ船夫ノ給金ハ出洋ノ時入用程渡シ其余ハ官府ニ預リ置帰帆ノ後元利トモニ渡スナリ船夫病死スレバ其子父ノ業ヲ継グ年之ヲ与フ
○船ノ左右ニ巨熕ヲ設クコレ海上ノ不虞ニ備ルナリ港ニ入ル時又洋中ニテ他国ノ船ヲ見カケタル時ハ互ニ平安ニ航海スルヲ祝シテ之ヲ放ツ彼方ニテ放ツ時ハ此方ニテ答ヘ放ツヲ禮トス此ハ「ボーツマン」所轄ノ「マタロース」ニ下知シテ先ヅ面揖ノ熕ヲ放シメ其余響未タ止ザル内ニ又取揖ノ熕ヲ放シム
但シ作禮ノ為ナル故ニ丸ヲ装セズ敗布紙屑等ヲ入ルノミ火薬ハ一放ノ量ヲ布袋ニ入レ貯ヘ袋ノマヽ筒ニ装ス火ハ火縄ヲ杖ノ先ニ巻キ一吹々テ火門ニ点シ或ハ鉄筋

ヲ烙テ紅クシ点ス

○船ノ舳ニ「アールムースカス」ト云櫃アリ施箱ノ義ナリ船中ノ者願望アル時成就ノ上此箱ニ何等ノ物ヲ入ルベシト祈誓スルナリ此箱船長ト雖モ私ニ用ユ能ハズ帰国ノ後有司立合テ封ヲ開キ其内ニ施入ノ金銀ヲ三院（悴窮院 養病院 幼院ヲ云）ノ雜費ニ供スト云」

獵ニ用ル焼薬ヲ「ヤクトプードル」ト云フ細粒ナリ支那ニアリコレハ葦ニテ孔ヲ穿チタル羅ヲ以テオシナガシ多クスル由「ニキイニール」ノ書ニ出タリ

漁獵志畧

漁ニ大小ノ別アリ小漁トハ海濱ニ從ヒ北海中ノ「ドヘルスパンガ」ニ從テ「カベリヤーウ」鱸鮫「スショル」比目魚等ヲ捕ルナリ大漁トハ華赤孤（鯡 鰊ノ一）ヲ捕ルニ大利アルヲ以テ大漁ト云蘭国其利ニ頼テ生産スル者二萬戸ニ及ブト云フ」

○今ヲ距ルヿ三百年前ハ華赤孤ノ腮ヨリ腸ヲ去テ塩蔵スル法ヲ知ラズ故ニ他魚ト同ク只内地ニ賣ルノ外無シ千四百年ノ終（年中 或云千五百）ニ「フラーンデレン」ノ漁人「イルレムベウケルスワーン」ト云者（則蘭土ノ「ビールフリート」ニテ）此法ヲ発明シ土人ニ教ヘシヨリ此魚ヲ塩蔵メ他邦ニ輸送スルヿ

ト八為レリ○北海中思可育亜 諳厄利亜ノ濱ニテ専ラ之ヲ
漁ス其舟ヲ「ボイセン」ト名ク。其舟夏ノ半ニ「ヒトランド」諸島ハイル
ヒル諸島ニ聚ル第六月廿四日聖楊ノ夜ヨリ網ヲ下シ漁
シ初テ秋ニ終ル其魚ヲ塩蔵〆本国ニ輸ル秋後ニ漁スル
者ハ痩テ塩蔵スルニ宜カラズ故ニ腊魚トス○九ヶ年並
孤ヲ漁スルハ蘭人ヲ最巧者トス故ニ多ク捕テ諸邦ニ輸
ス和蘭鯑トシテ世ニ賞美ス此漁猟往時ハ今ヨリモ盛
ニシテ毎歳諸港ヨリ發スル漁舩千五百艘ニ及フ今ハ僅ニ
二百艘ニ過キズ然レドモ其利ハ諸費ヲ除テ歳ニ二億牛
尓回ニ至ル」

鯨漁モ亦重ニスル所タリ此ハ千六百十四年慶長十九 此カ為ニ一
商侶ヲ建テ「ノールドセ コムパグニイ」ト名ケ官府ノ有タリ
千六百四十五年ヨリ之ヲ廃〆今時ノ法ニ改ム此漁ハ氷海
ニ於テス鯨ハ氷海ニ産スル者最大ニシテ良品タレバナリ毎歳巨
舶二百二十艘ヲ艤ヒ二三月ノ交達匱斯海峡ニ向テ發帆
ス其舶毎ニ快舟五七ヲ帯ヒ漁夫快舟ニ乗テ鯨ヲ捜
点シ見レハ即従蹟〆鯨ニ近キ銛ヲ投ス銛ニハ長縄ヲ
ツク数々銛ヲ投〆鯨死スルニ至リ之ヲ牽テ舶縁ニ着ケ
其肉ヲ切取テ油ヲ煮又鬣鬚ヲ取ル其油ハ燈ニ点シ
或ハ錫布ニ製ス尤厚利アリ

加別里牙島（カベリヤーウ）漁ハ三処ニ於テス、即チ「イールランド濱、ドッケルサンド」本地ノ瀕海ナリ塩蔵ノ他邦ニ貿ル往時ハ「イールランド濱ニ於テ一船得ル処ノ醃魚三四十「ラスト（度量ノ名）ニ至ル千七百五十三年（宝暦三）ニ漁船五十六艘ヲ以テ一千ラスト」余ヲ得タリ此船モ亦「ボイセン」又「フーケルス」ト名ク大サ四十ラストヨリ六十ラスト」ニ至ル ○昔ハ内地ノ漁夫「イールランド」ノ濱ニ此魚ヲ漁スル中兼テ国產ノ雑貨、小刀、櫛眼鏡、煙草、杜松酒、焼酒ヲ載行テ彼島産ノ莫大小（富時イールランド莫大小ノ製ニ名声アリ）「ヘムブト」、「ブルーク」（共ニ衣服志ニ詳之）等ト交易メ利ヲ獲シガ其後帝那瑪尔加王厳令ヲ下シ自国ノ民ノミ其島ノ交易ヲ請ヒ他国ヨリ交易ヲ禁錮セリ

○按ニ加別里牙島ハ海魚ニメ長サ三尺許（活サ半尺許）其色一様ナラス大抵背ハ淡緑ニメ黄班或ハ赭班アリ身ハ淡黄色ニメ赭班アリ腹ハ灰白ナリ頸下ニ小髭須アリ身一ノ背鰭十四骨後鰭二ツ各十九骨胸鰭十八骨腹鰭六骨前尾鰭二十骨後尾鰭十六骨アリ腹内ニ気鰾アリ苹蒜孤ヲ食フ

本地瀕海ノ処ニテハ汝尔模ヲ漁ス」

○按ニ汝尔模ハ鮭ナリ書ニ曰鱒属最貴品ニメ背ハ暗紫身ハ淡紫ニメ光アリ鮮美ナリ腹白ク頸ノ両側

二四個ノ血赤ノ「ヒスオーレン」奥耳ノ義アリ肉ハ赤色ニシテ脂油多ク味美ニシテ滋養ノ効アリ鮭ヲ産テ枯レタルハ銅色ノ斑ヲ生ス之ヲ「ゲフレッキテ サルム」ト云味劣レリ子ハ海ニ出テ成長シ長ノ河ニ泝ル奉使支那行程記ニ廣西ニ汝尓模ヲ産スルコヲ載ス道氏之ヲ鱒ニ充ツ一属別種ノミ

○サーメンスプラーク十六章ヲ按スル
問何ヲカ「アクチエン」ト謂フ答 東方諸国ノマートスカッピイ」ノmelangeノ一分ヲ謂フ其分々ノ〆高何程ニナルカト云ヘバ五百ポンデン フラームス」即チ三千牛宇甸ト為ル○問此マートスカッピ」建テ以降其アクチエン」ノkoopsomme 如何
答フ四ポーフドポーメ」ヨリ多シ○答 然則一アクチー」ハ十五千牛宇甸ノカワセ金ト為ルベシ○問何ヲregimend actien. ト名ク○答フマートスカッピイ」ニ於テ「ホーフドソム五十千牛宇甸ヲ謂フ○之レハ美ナル レギメント」ノ面白キ「コロネール」ナリ○マートスカッピイ」ノ第一ノ「ホーフドソーメ」ハ幾何

Vlaamsch

ナリシヤ ○ 百千ヲ十倍セル「ラアームス」ナリシ ○ 然ラズバ三百
斂ノ金ナリ ○ repartitie. [uitdeeling der oostindi-
sche Compagnie] トハ何ヲ云フ詞ナリヤ ○ マートスカッピイ」ガ
年々 belang hebbers ニ為ス処ノ uitdeelingen ナリ
○ 其オイトデーリング」ハイツモ同シ大サナリヤ ○ 然ラズ此ハ貨物
ノ賣レニ随テ同カラズ ○ hoe veel beloopen die wel door
malkanderen ? ○（百ニ就テ）二十百弐ハ二十五百 ○ 此ハ第一ノ
ホーフドソム」ヨリ解スベキヤ ○ 其言是ナリ ○ 此ハ大抵百ニ就
テ五ナリ ○ ソレハ四ト半ヨリ多カラズ ○ men kan zijn geld
niet veel beter aanleggen ○ vooral in vreedens tijd.

○今時ノ「ホーフドソム」ニ随ヘバ

○ Ja, maar de actien zijn de honderde penning
onderhevig ○ 何ニ因テ アクチエン」ハ如此速ニ昇リ又速ニ降ルヤ
○ マートスカッペイ」ガ belang in hebben スル国ヨリ致ス
注進ニ随テ昇降スルナリ ○ de actionisten doen ook
veel tot hunne gedurige beweging ○ hoe dus ?
○ 偽リノ注進ヲ以テ オイトストローイエン」スルナリ ○ maar worden
die tijdingen zonder achterdocht aangenomen ?
○ zij verkiezen er dikwils die de belang hebbers
groote vrees aanjagen ○ wat baat hun dat ?
○ de geene die eenig antheil vreeken, verkoopen

kunnen achten. ○ ik merk de loosheid van die
tyding uitstrooijers. ○ zy koopen achten zo haest
af slappen ○ dat is een aardige trek. ○ 又ハ
大抵日々ノヤウニ為スコトナリ ○ 然ラハ此商賈ヲ為スニハ毎常世間新
起ノ風聞ヲ聴クコヲセ子バナラヌ ○ イヤモウハヤ 多分其新聞
ヲ求ルニ心配セリ ○ men weegd 'er meer aan als gedaan,
○ de geene die kunne achten bewaren kunnen
maeten winnen ○ hoe dat? ○ omdat zy zo lang
de staat in weelden zullen zyzen ○ maar zou
de handel op vermindren niet kommen vervallen?

○ men kan de waaren die men daar haalt, niet
ontbeelen. ○ 「アンゲリヤ」及ヒ「佛ランス」ノ航海夫モ亦貿ヲ振ヘ
帰ルニアラズヤ ○ 然リ然レモ和蘭人ノ如クニ大ナルニアラズ ○ 実ニ然リ
和蘭人ハ彼地ニ多ク舩泊ノ居ル故ナリ ○ zy bezitten er veel
meer land als hier. ○ 此勝レタル東方諸国ノ「マートスカップ」ハ
何レノ世ニ創建セリヤ ○ 其ハ ○ Chroni brieven (許免) ハ 六百ロ
二年ニ於テセリ ○ 印度ニハ何世ニ「子ール ゲセツト」セリヤ ○ 千
六百十二年ノ左側ニ「モリユックセ」諸島ニ振キ木(適商セリ) ○ 何様ニシテ
瓜哇島ニハ常任ヲ得タリヤ ○ 一千六百十七年ノ比「ゼ子ラール」
ニテアリシ「ヤン ピートルス クーン」ト云人アリ 瓜哇ノ一邉ニ一ノ

楊早德児設　孤雲

「ミカンス」（郭牟）拒防ノ外墻」ヲ建タリ○之ヲ建之ヲ守ルニ用ノ器械ハ何ナリシヤ○彼用ル処ノ要器ハ「ベンガールセ ウラルバーレン」ニ（袋ニモト）火薬ヲツメテ敵陣ニ投入レル兵器 ナリ○其器ハ「何レノ国ヨリ得タルヤ○揚ピノトル クーン氏 此軍器ヲ積ミタル「ポルトガル」ノ船ヲ取リ此器ヲ得タリ○予思フニ此一ノ異様ノ「ゲステル」ハ朽モシ易キ者ナルベシ○一ノ「デイキ」ニ沿フテ木ノ塔ヲ建タリ○瓜哇人必ス其塔ヲ足ノ下ニテ gehaard スル筈ナリ○彼無益ニ Kabeld 及ヒ鏈ヲ以テ企試ミタリ○其内「セゴテラール」「クーン」千六百十九年（元和五年）船救艘ヲ得来リ瓜哇ノ街ヲ焼ケリ○

Die stond d. zin hollanders verloren.

○和蘭人「ミカンス」ヲ造築シ「一箇ノ街ヲ瓜哇ノ ruine ノ上ニ築構スル用時ヲ得タリ其街ヲ「バタービア」ト呼為セリ

Wat leeten die arme Javanen op de ruine, Dee zij bij 20 gebreidelt zagen.

〔婦人禮譲〕婦人道路或ハ家中ニテ相逢ヿ𬼂ハ立ナガラ
膝ヲ少ク屈折ス之ヲ涅乙建ト云フ男子此礼ナシ若シ其
許処隘窄ナルニ因テ涅乙建スルヿ能ハザル𬼂ハ夕ヾ身ヲ少
ク屈テ人前ヲ通ル如クスベシ ○涅乙建スルニハ葛普、麻
斯結尓ヲ脱スベシ又貴人高輩ノ居室ニ入ル𬼂モ額ニ
麻斯結尓ヲ施サズ頭ニ葛普ヲ戴カズ「タッベルド」長衣
名ヲ高ク綳針ニテ揚ルヿ勿レ ○又言語短急卒尓ナ
ラズ優ニシテ嚴ナルヲ宜トス
〔椅子〕我椅ニ凭テ写字讀書シ或ハ各家ノ業ヲ作ス処
ニ客訪来セバ帽ヲ脱シ椅ヲ離レ立テアイサツシ客ニ椅ヲ進メテ

望セシメ吾椅ニ凭ルベシ説話了テ客辞シ帰ル片モ亦帽ヲ脱シ椅ヲ離ル若シ貴客長者ナラバ「スツープ」（家室ノ条ニ出ヅ）マデ送リ出ベシ○主人客ニ望ヲ命スレバ客粗悪ノ椅ヲ擇ンデ望ス凡ソ椅子ハ「アルム スツール」ヲ最上トシ「リユク スツール」ヲ其次トシ「ボイグ スツール」（扁ニメ屈伸自在ナル椅ヲ云）ヲ又其次トス三種ノ椅子其席ニアラズバ「ボイグスツール」ニ椅ルベシ

バダヒーレン衣服

「バダヒーレン」ハ児齢長シ其児タル間ハ寒国ト雖モ衣服無シ稍長スルニ及テ獣革ノ衣ヲ服ス此ニ海外ノDeegdrogtenヨリ出ル色液ヲ以テ斑ヲ染タリ○衣服ハ「ゲスプ」ヲ用ヒ「ゲスプ」無キ片ハ一ノ刺ヲ以テ頸ニ被ヘリ○貴客ハ「サルマーテン」及ヒ「パルテン」ノ如ク衣服ヲ身ニ被ラザルヲ以テ径ヲ系ツ或云バ「ダヒーレン」ハ「サルマーテン」ノ如ク袴（ブルーク）アリ○男女服ノ製ヲ別ニセズ（女ハ）紫色ノ画アル綿布ヲ以テ頭ヲ蓋フノミ○毛髪ノ色黄ニシテ鈕ヲ以テ頭上ニ捲シ男子ハ其上ニ小帽ヲ戴ケリスヘテ毛色ノ駿色ナルヲ美貌トス特ニ（男子）然リ此自然ニ此色

アリト雖モ高石灰汁ヲ以テ塗テ其色ヲ為ス或ハ鬚ヲ剃リ或ハ
長ク生セシム

〔宮室〕壁ヲ環ス市屋ハ「ローマ」人ノ此ニ入ラザル前ハ知ラズ家ハ木
ヲ以テ造リ一軒ヅヽ離レ列麗セズ屋ハ多ク草稈ヲ蓋ヘリ
○一層高キ処ヲ構ス之ヲ「テルペン」又「トルペン」ト名ク此ハ洪水
ノ時ノ要害トス近世之ヲ「ブリーベルゲン」ト称ス今モ此ヲ構
スル処アリ古ノ遺風ナリ○或ハ土砂ノ美ナル者ヲ以テ塗リ
或ハ画ヲ施スアリ僅ニ之ヲ飾トスルノミ

（巧技）男子ハ踏水、騎馬、水馬ノ技ニ長ス○戦フニ刀剣鎗
矛ヲ用ヒズ唯バ Framea ト名ル Speeren ノ類ヲ用フ
近クモ遠クモ戦フニモ之ヲ用ヒタリ○騎兵ハ所謂「フラミエニ」
ヲ持テ冑ヲ被レリ冑ハ Van teenen gevlogten 方形ナリ
彩画ヲ以テ繪ク其画古銭ヲ以テ考ルニ獣頭、矢、「ブリキセム」
等ヲ画ク者多シ○馬美ナラズ又駿ナラズ又騎法ニ功ナラ
ズ

（飲食）野菓、乳汁、酪、酥、野雀麦、稞麦ノ麺包、
野牲家畜、○飲ハ大麦煎、或ハ穀類ヲ水煎シ用フ
今ノ麦酒ノ味アリシ者ナリト言傳フ

（婚嫁）男子二十歳ニ満タズシテ婚スルハ羞恥トス大抵男
女同年ニシテ身長同様ナルヲ配合ス○婚資粧料ノ如キハ
女ヨリ男ニ送ラス男ヨリ女ニ遺スナリ其物料ハ既畜百貨

ノ類ニアラズ新婦ニ饋ル所大抵牛一双、（牝牡）飾馬一頭、剣
（ズワールド wapenen en staal）新郎ニハ甲冑ヲ饋ル如
此ノ饋物アルハ新婦之ヲ以テ其夫ノ行軍ヲ扶ケ命ヲ惜ラ
ザラシムル意ヲ表ス
（葬埋）高位有誉ノ人ハ焼テ灰トセリ其甲冑或ハ馬モ共ニ
焼キタリ
（教法）古ハ皆ヘイデンノ仏教ヲ奉セリ日月ヲ至尊トス又次ヲ
敬ス「メルキユリウス」（水星）ヲ「ウヲデン」又「ウヲダン」ト名ク水曜日ヲ
「ウーンスダク」ト称スルハ此ウヲダンヨリ原レリ○千七百年ノ
中代ニ「ワルセレン」島ニテ古石碑ヲ多ク掘ル此ニ仏像及ヒ

経文ヲ刻セリ其文ヲ按ニ「子ハレンニア」ト云女神ナリ然レモ
此神名書ニ於テ所見無シ恐クハ神名ニアラズ「ワルセレン」島ノ
海港ニ「ニユー空」ヘリウム又「ニユー空ヘル」ト云アリ「子ハレン
ニア」ハ蓋シ「ニユー空ヘル」ノ略語ニ「ヘル」ノコナルベシ此港海
神ナルベシ
（戯場）スショウス（ペーレン）「ローマ」ノ風ヲ学テ為ス甚タ拙拔タリ童子
数輩裸体ニテ剣戟奏楽ノ间ニ舞踏ス蓋シ危拔ニヲ観
者寒心スト云
krijgsoversten ノ 或ハ「ヘルトーゲン」ト名ク衆庶ノ頭梁
タリ或ハ王（コーニギ）ニト通用ス或ハ王アリ別ニ此爵名アルヿモ

アリ九ワ王ハ其貴族ヨリ擇テ「ゲレーグス オーフルステン」ハ勇猛ヲ以テ擇ハル之ヲ以テ王ト区別ス、王ヨリ「ゲレーグスオーフルステン」ヲ撰ブヿアリ」

王ヨリ一位下テ又「ゲレーグス ベベルヘッブル」官（武）アリコレ尚他国ニ於テ オッペルホーフド」アルガ如シ之ヲ Honderdgetijden、centen ト名ク 此ヨリ「ホンドルドマン」（百人ノ長）名ナリ ヲ擇フ 此ハ其初人數ナリシカ終ニ官名トナレリ此官人平時ニハ Luitenant ノ「オッペルホーフド」ニテ 戦世ニハ防拒ノオッペルホーフド」ヲ務ム

二十四五枚ヲ一帖トス十八帖ヲ一束トス画紙ニ帖ヲ上下ニアテヽ一束トス

紙

欧邏巴ノ紙ハスベテ「リンネン パピール」（又「カツーン パピール」）ト名テ舊敗ノ「リンネン」Lompen, Todden of Lompen. ヲ以テ造ル者ナリ又大麻布ノ舊キ者ヲ以テ製ス 皆其料ヲ腐ラカシ（水車ノ磨ヲ以テ搗爛シ）水ニ攪セ泥トシ方形ノ板ニ上セ膠水ヲ引キ乾シ壓シ帖トシヒサク」一側ニハ造者ノ姓名ヲ記シ一側ニハ紙品ヲ知ラスル画アリ即チ「アムステルダム」ノ国識或ハ「プリンス騎馬ノ像等ノ如シ

○ドリユワクパピール」「ゴローテレ パピール」ハ膠水無シ○和蘭及「フラームセ パピール」ハ フランス、イタリア」ノ紙ヨリ白ク上品ナリ○ゲルドルランド」ノ内 ヱリユ空郡、和蘭ノ内ニテハ「ザドン」

ニ紙匠アリ「ゲルデルラント」ノ匠ハ水車「ザーン」ノ匠ハ風磨ヲ用フ又
「ゴローニゲン」ニモ紙匠アリ風磨ヲ用フ在紙ヲ製ス近年「アリ
ースラント」ノ「マツキユム」ニモ匠アリ然レ氏タヾ粗紙ノミ製ス
○膠ハ 白膠 十六斤 水 二ミンゲル 白吝 十二斤

鵞筆

鵞及ビ「ズワーン」ノ翮ヲ用フ又「カラクン」ヲ用フ groote kalante
Raave ノ翮モ カタクメ細字ヲ書スルニ宜ナリ ○筆ヲカタクスル
法ハ熱灰或ハ砂ヲ鍋ニ入レ温メタルニ暫時挿ミ出セバ[illegible]硬クナル

毛筆

亘ニ用フ猪馬等ノモヲ用フ（多ク）「子ウレンビユルグ」ヨリ出 十二本ヅヽ販リ

「錫蘭附註」亜當ノ古事ヲ此ニ附會ス 云云 ○馬哈默ノ徒
曰太古ノ亜當ハ碧可山（亜細亜中ノ最高山高サ仏蘭西ノ
七里）ニ降生シ亦此ニ葬ル故ニ亜當山ト名ク山頂ノ鹹湖ハ
尼蔑ノ涙ニ生ストス又海峡ノ砂洲ヲ土人亜當橋トス○千
五百令五年 永正二 波尓杜瓦尓人初テ此ニ到リ土人ニ計テ一年皮
ヲ席ヘキ地ヲ買ヒ格弄坡城ヲ起シ兵ヲ置ク此ニ由テ甘徳亜
王ト連年闘争止マズ千六百十二年 慶長十七 甘徳亜王和蘭
人ニ助ヲ請テ波尓杜瓦尓人ヲ逐除セント欲ス然レ氏此時
和蘭人ハ伊斯把你亜ト和睦ノ盟アリ是ヲ以テ遽ニ彼盟
ニ背テ波尓杜瓦尓人ヲ攻難ク佁儗シテ二十年所ヲ経

千六百三十二年（寛永九年）ニ至リ甘徳亜王復和蘭人ト盟約シ
千六百三十八年（寛永十五）和蘭遂ニ軍艦五翼ヲ遣シ甘徳亜
人ト共ニ波尔杜人ヲ逐斥シ二十年間ニ盡ク其擁城ヲ平ク和蘭人
之ヲ功トシ波尔杜人ノ城堡ヲ取テ已ニ
有スルノミナラズ軍費ト称メ其地ノ林桂ヲ盡ク已ニ属シ他邦ノ人ニ売ヿ
ヲ禁ス後数年アリ桂林ノヿニ就テ甘徳亜王ト和セス争ヲ生シ千
七百六十五年（明和二）和蘭人終ニ甘徳亜ニ克此島ノ要会トスル所
ノ海濱ヲ總領シ全ク甘徳亜王ニ因セス別ニ一国治ヲナス

ヒリップ ハン マルニキス アルデゴンデ傳

アルデゴンデ」ハ則荘主ノ内ウエストツウビエルク及トウウィンクヒ」
ノ君タリ 千五百三十八年「ブリユセル」ニ生ル 父ヲ「ヤーコップ
ハン マルニキス」ト云 亦和蘭人ニテ「トウロウセ、ビユーデゲン、
聖アルデゴンデ」ノ君タリ 母ハ マルガレタ ハン エムメリコウルト、
「ホーグボウルゴンデー」ヨリ出テ和蘭貴族スパンゲン」ヨリ出
母家ハ千百九十年ノ比ヨリ世ニ知ラル 幼ヨリ学問ヲ好ミ他
邦ノ言語ニ通シ特ニ国政ノ学ニ精シ

実(デルク)尓苦弟六世ハ弗(フロリス)羅里斯弟三世
微(ウイルレム)尓列模弟一世傳

実尓苦弟六世ハ千百五十七年ニ歿ス其子弗羅里斯弟三世父ノ位ヲ継キ羅瑪帝ノ命ヲ奉メ「ゲールフリート」ニ於テ課役ヲ収ヿヲ掌ル然ルニ民ヲ剥キ利ヲ取リ大ニ人望ヲ失ヒ「フラミンゲン」ノ人信服セズ兵ヲ起メ弗羅ヲ襲ヒ竟ニ之ヲ擒ニス弗羅縲紲ニ在ル二年ニメ遁レ帰レリ」

其後フリース人仇ヲ修メ兵ヲ起シ「アルキマール」ヲ騒乱ス弗羅是ヲ防クヿ能ハズメ嫡子微尓列模弟一世ヲ

携テ羅瑪ニ出奔シ千百九十年「アンチオシー」ニ於テ
病死ス」
○徴尓列摸ノ庶兄実尓苦弟三世ト云者父弗羅里
斯ノ死ヲ聞テ自立〆尾剌弗ト為ル於是徴尓列摸。
羅瑪ヨリ帰リ拂里斯蒙土ノ援助ヲ得テ実尓苦ヲ
討ツ実尓苦乃チ則蘭土ニ之テ乱ヲ請〆其ノ夫人亜
列乙度ヲシテ徴尓列摸ト防戦セシム徴尓列摸大ニ
利ヲ失ヘリ」
○後千百九十七年兄弟和ヲ講シ千二百令三年実
尓苦病篤シ簀ヲ易ルニ臨テ女子。亜達ヲ徴尓列
摸ニ託〆之ガ後見タランヿヲ請フ然ルニ実尓苦ノ寡婦
亜列乙度亡夫ノ遺命ニ背キ自ラ国柄ヲ握リ女子亜
達ヲ「ローン」ノ尾剌弗。羅徳物乙吉ニ嫁セシム此婚儀
ハ国ノ大臣ニ議セズ〆締ヒシ故ニ其姻盟再ヒ破レテ
亜達ハ儸乙甸城ニ遁レ帰レリ徴尓列摸腹心ノ黨、
亜達ヲ捕ヘテ「テセル」ニ送リ又諳厄利亜ニ送レリ」亜
達、諳厄利亜ニ在ルヿ五年赦ヲ受テ本国ニ還ル是ニ
於テ徴尓列摸国政ヲ執リ千二百十七年阨日多ヲ
征シ「ダミーッテ」ヲ奪ヒ千二百十九年ヲ以テ和蘭ニ凱
帰シ和蘭則蒙土ノ尾剌弗タリ曽テ業尓徳尓蒙土

兼治雪梁汾ノ尾剌弗「オツト」第二世ノ女「アードルヘイド」ヲ娶リ「スターホレン」ニ婚禮ス饗宴甚タ盛ナリトス「アードルヘイド」数子ヲ挙ケ千二百二十年ニ没ス徴尔列謨ハ千二百三十四年ニ殂ス其子位ヲ嗣ク之ヲ弗羅利斯第四世ト称ス

●実尔苦第六世 千百五十七年没 — 弗羅里斯第三世

実尔苦第三世 千二百〇三年没

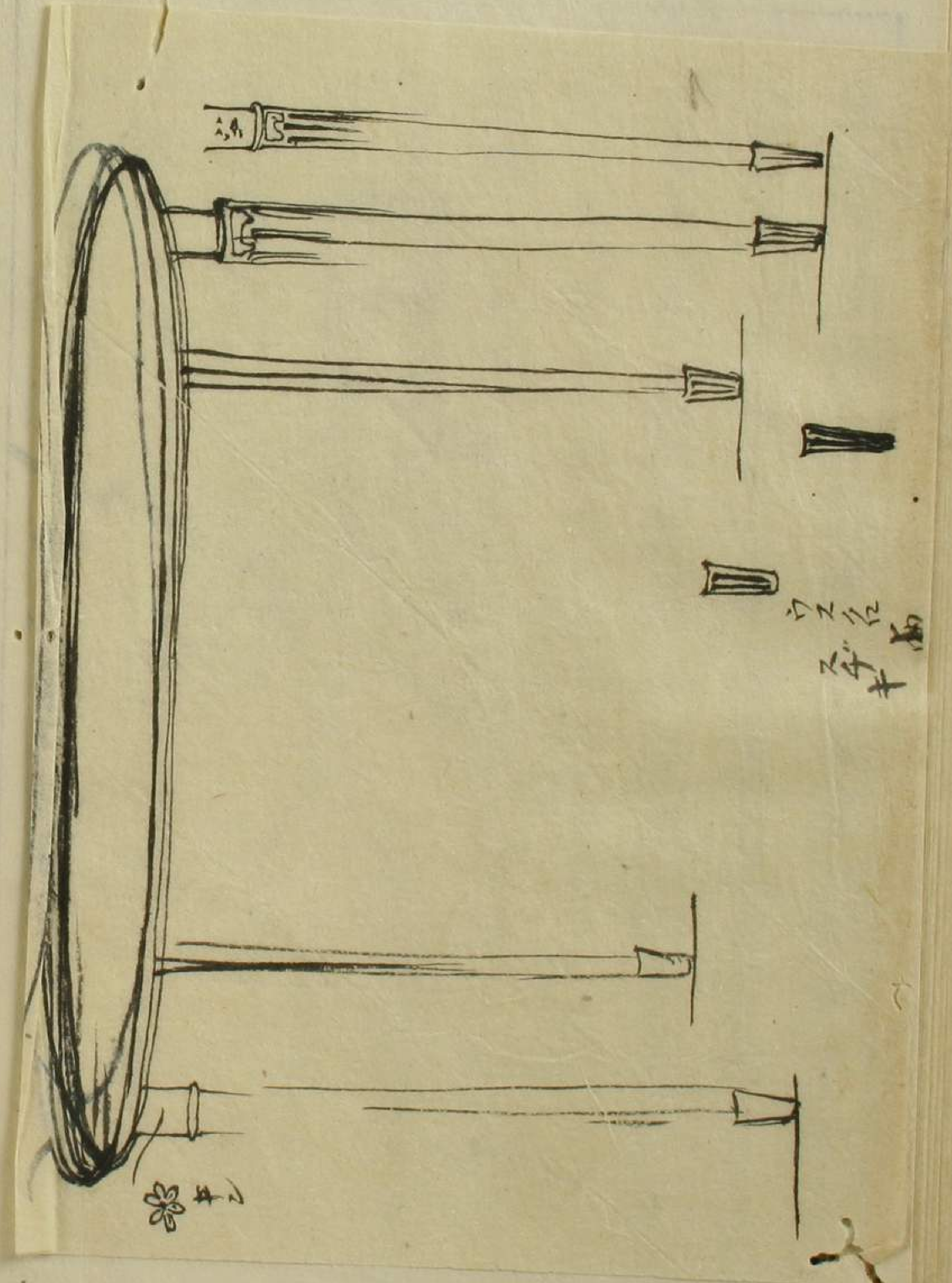
亜達

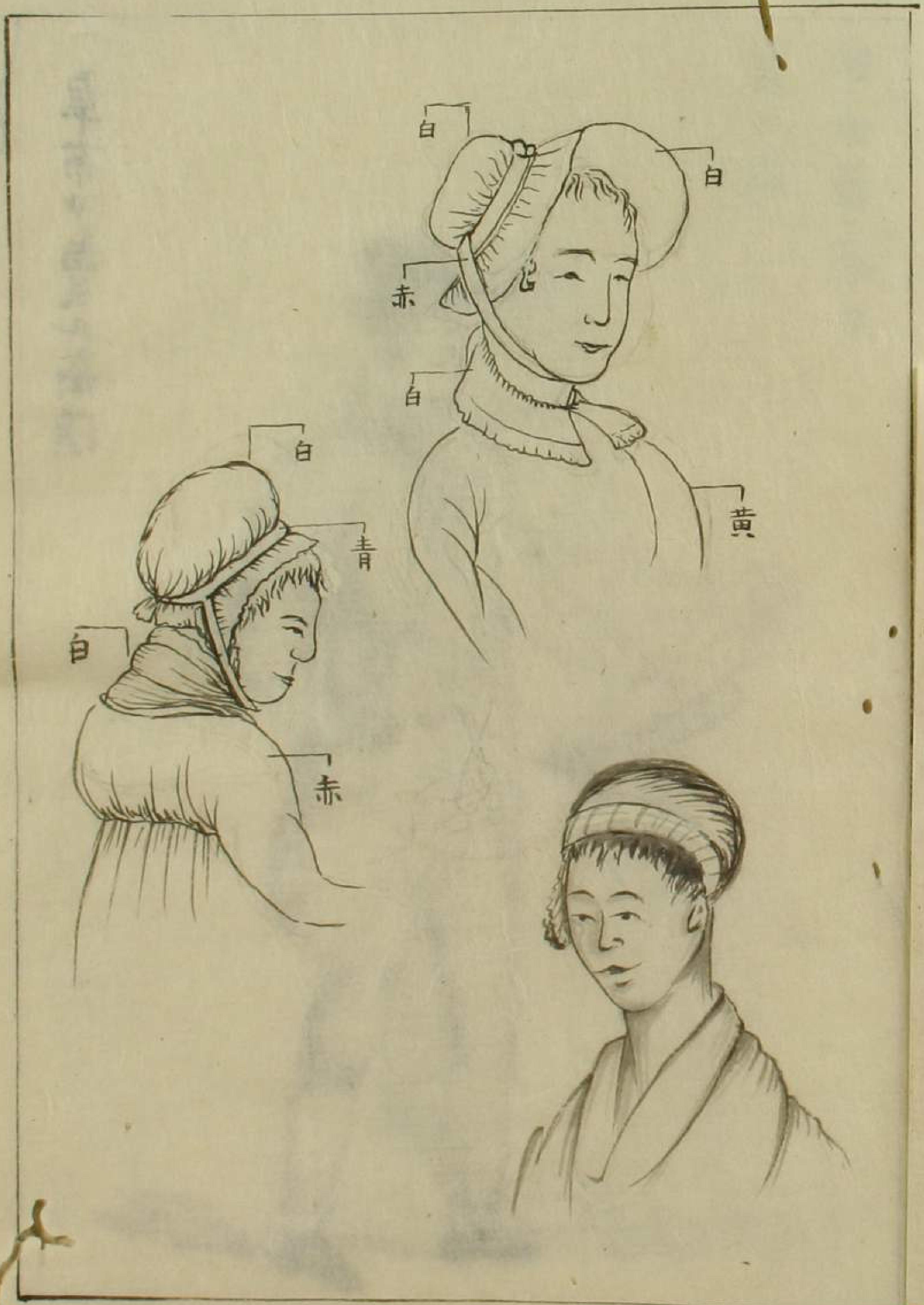
徴尔列謨第一世 千二百三十四年没

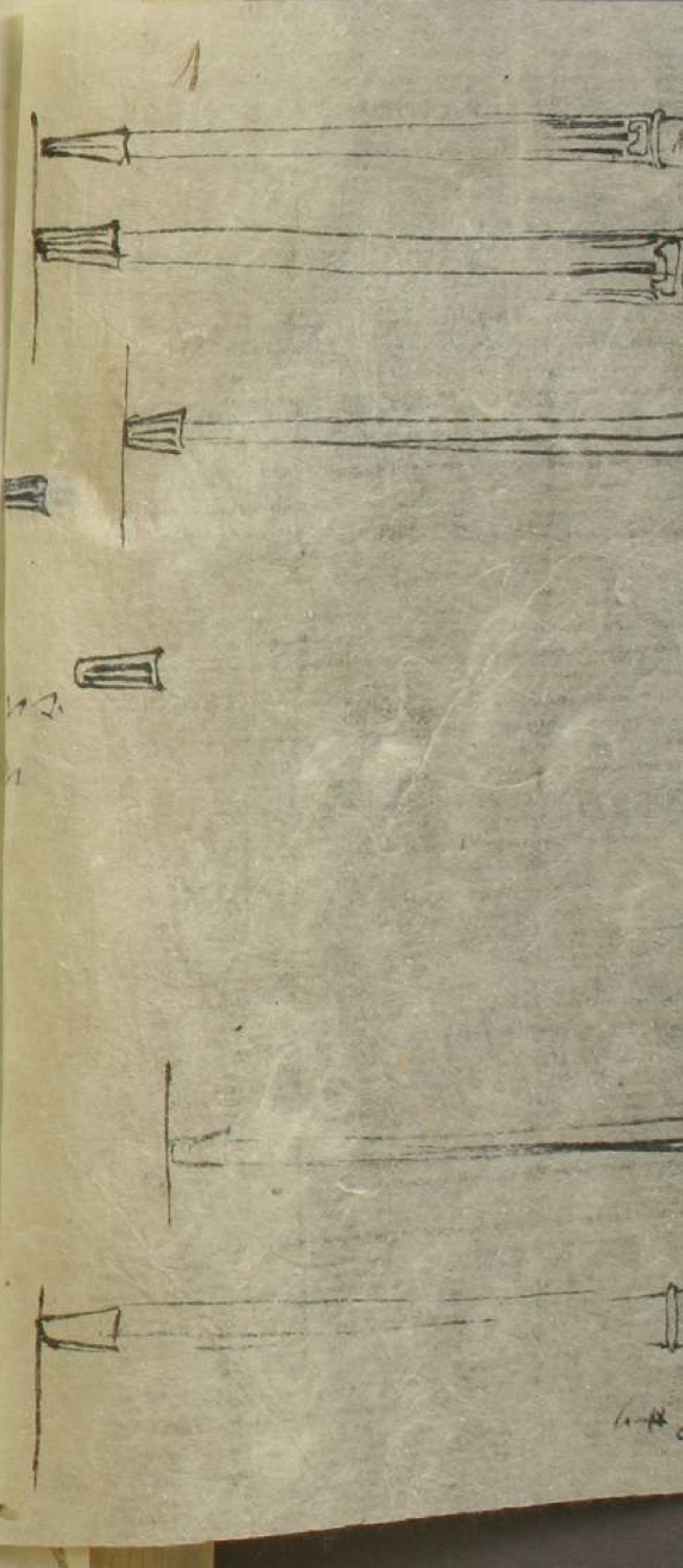
弗羅里斯第四世

兄弟数名未詳

白
白
赤
白
白



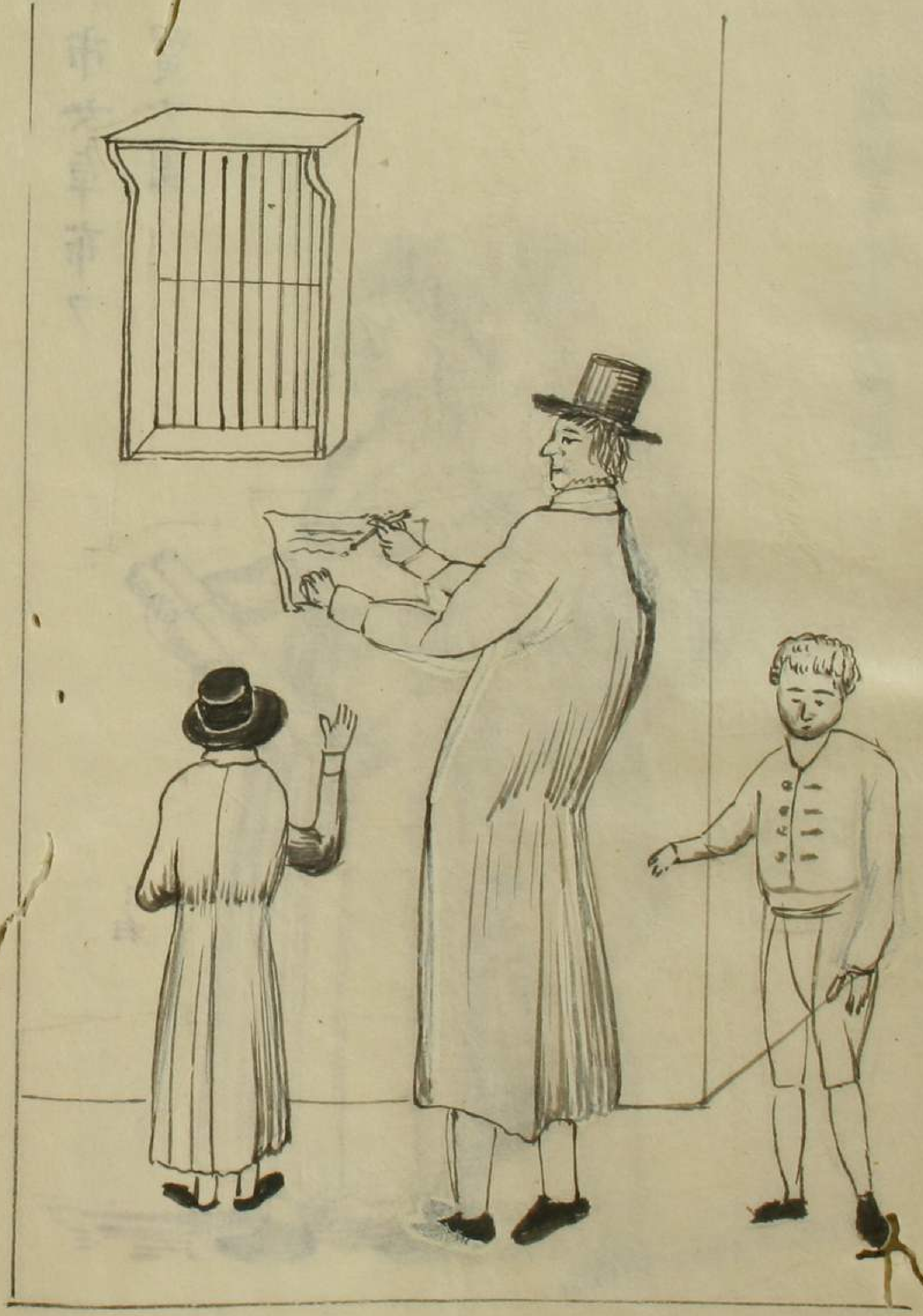

白
白
赤
白
白
黄
青
白
赤



阜布ヲ賣ル商漢

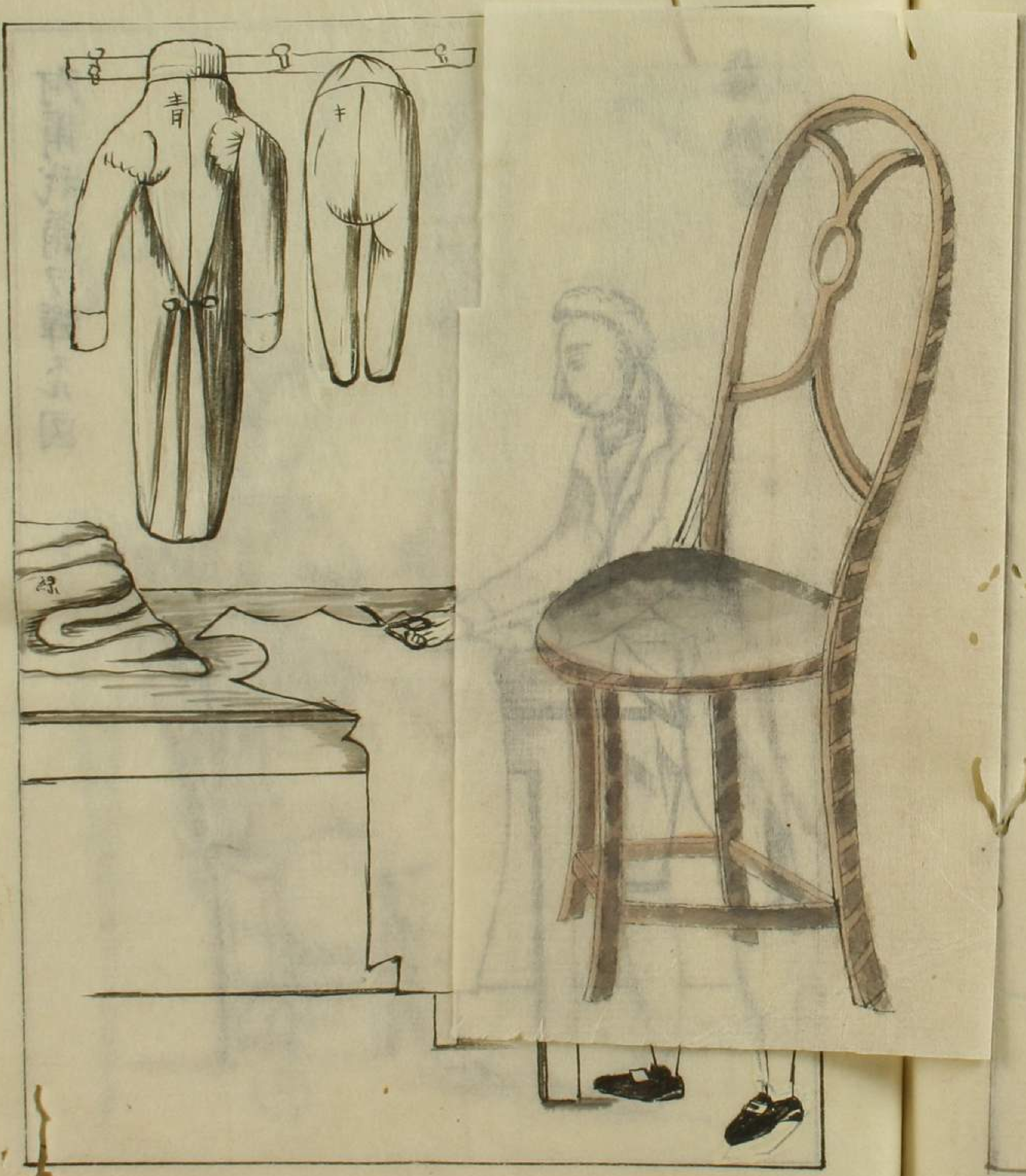
市女阜布ヲ買フ圖

赤白赤
赤
青
赤
白
白



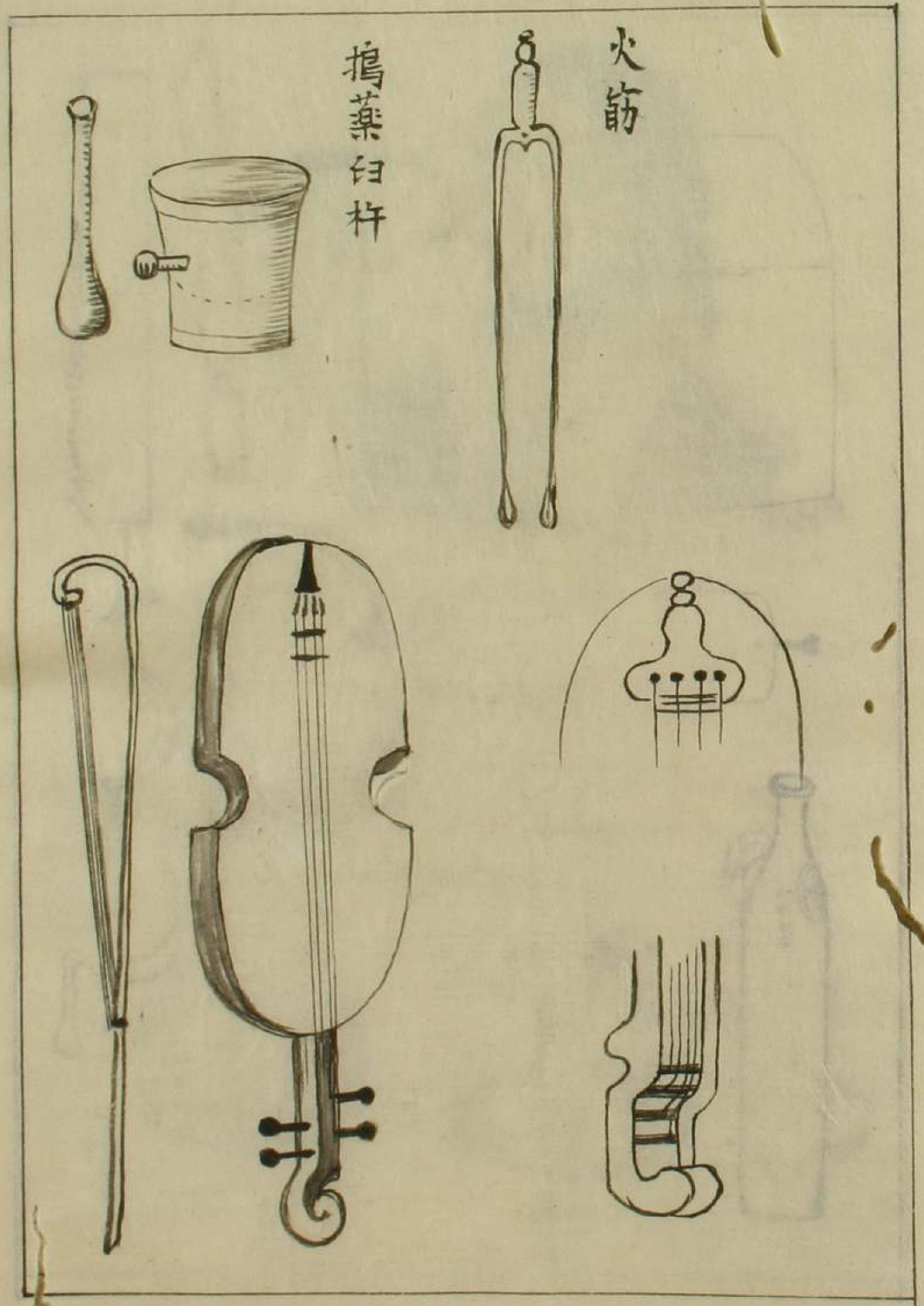
裁縫匠
青
キ
赤
緑
白
キ

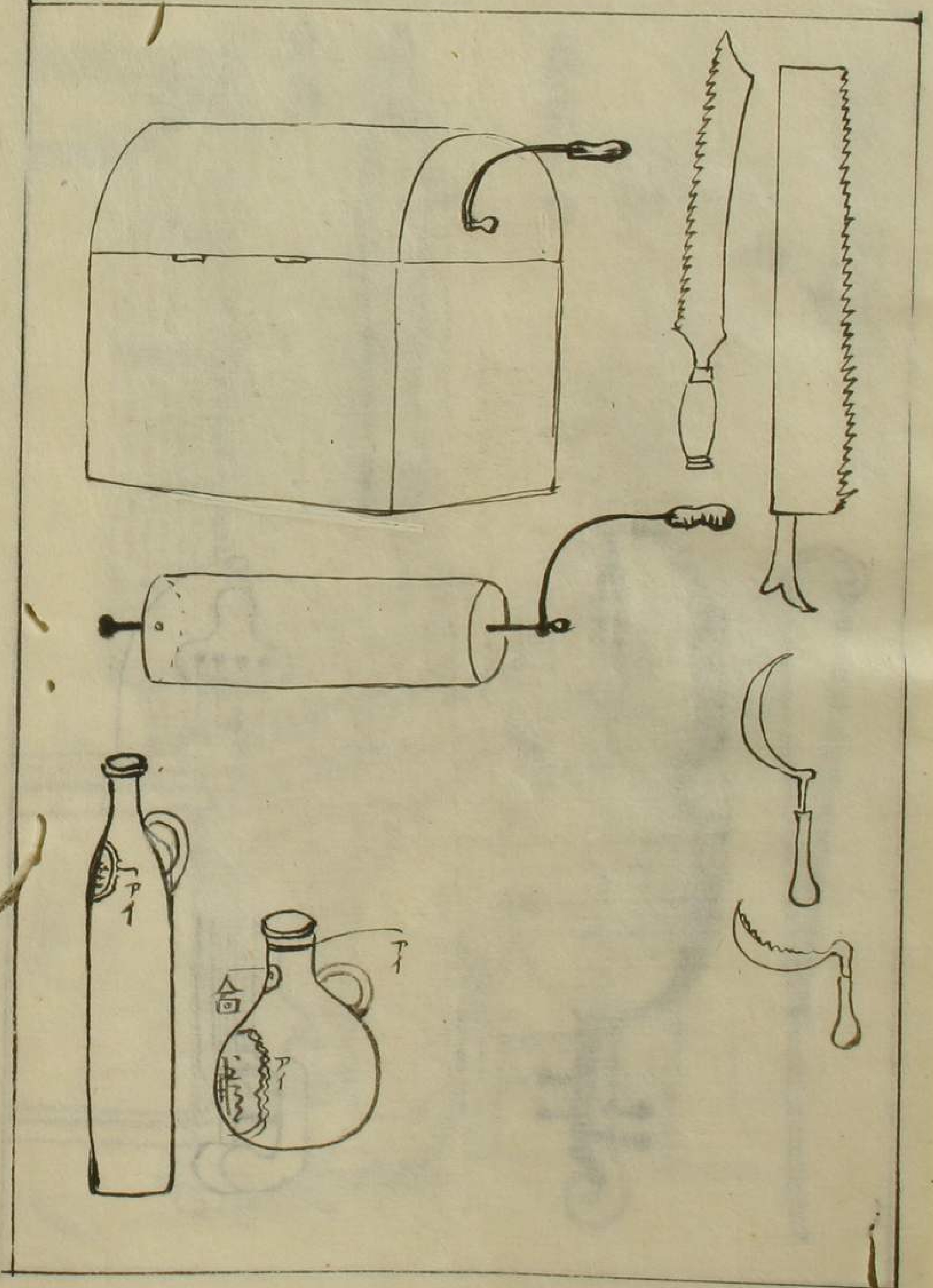
銅
キン
銅
キン
緑
キ


青
キ
緑

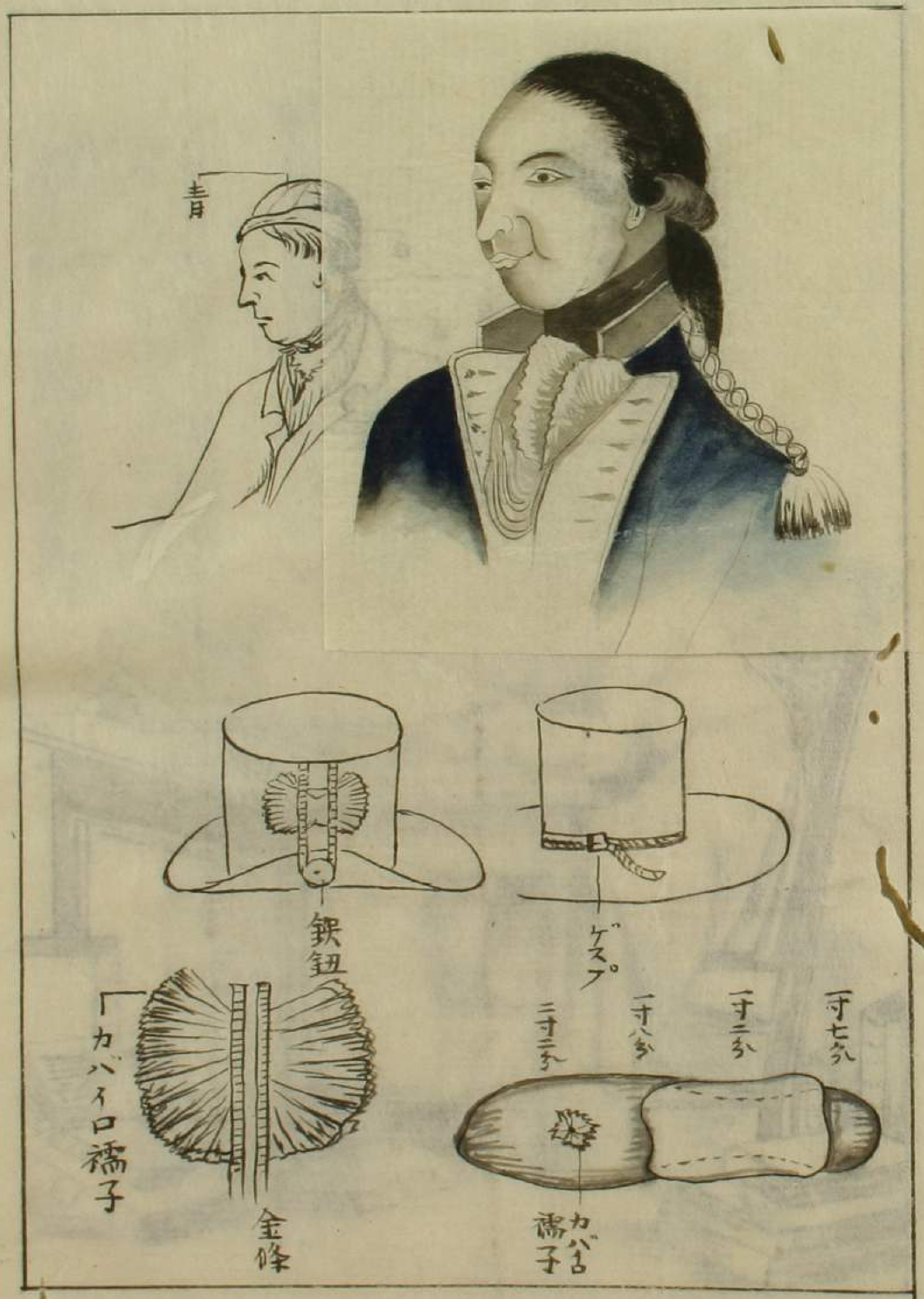
茶鑵
銅
キン
銅
キン
緑
キ
此器ハ鋸屑ナド雑貨ヲ入レテ肩ニ負ヒ運ブ

阿爾我爾ヲ弾スル図

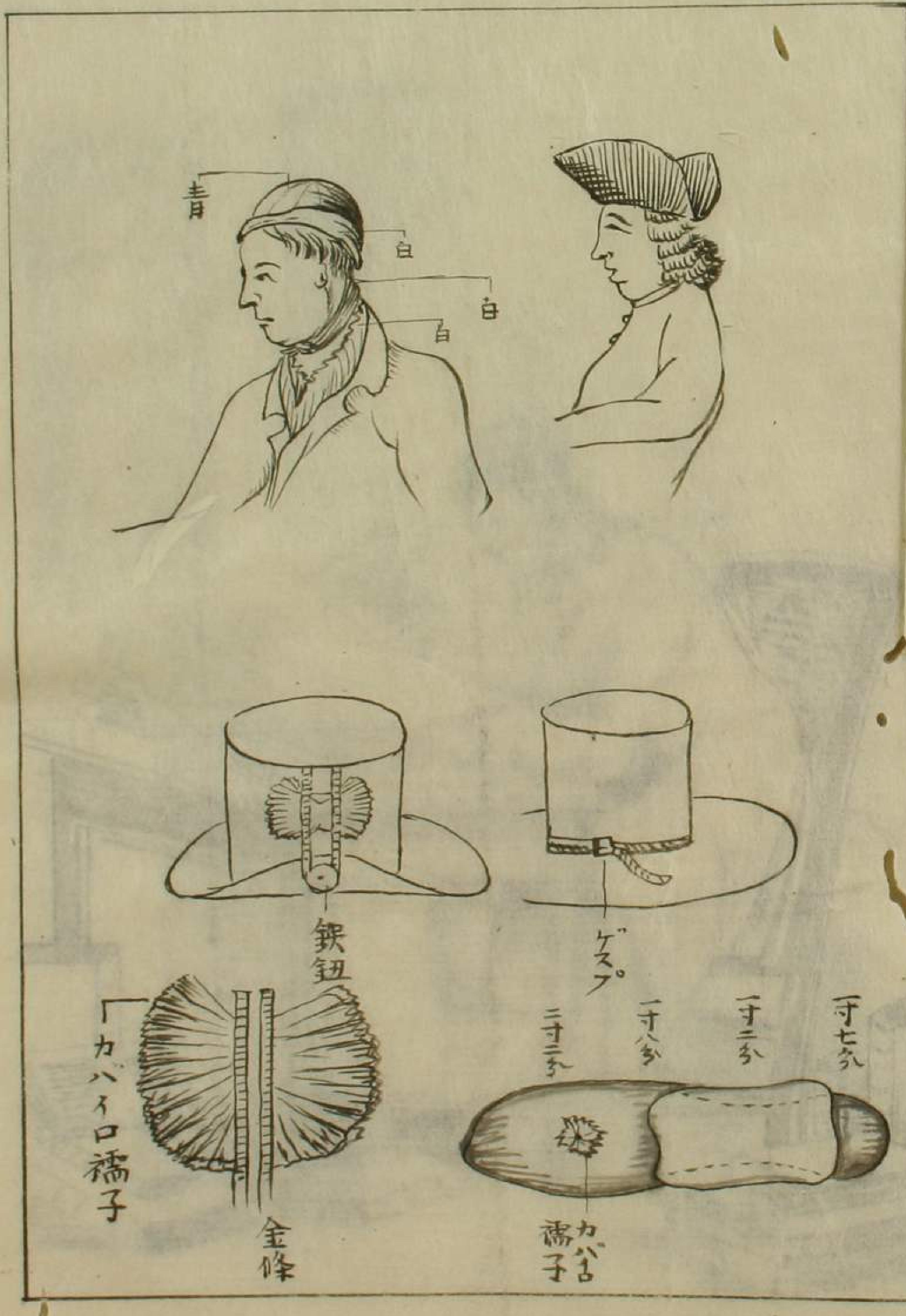


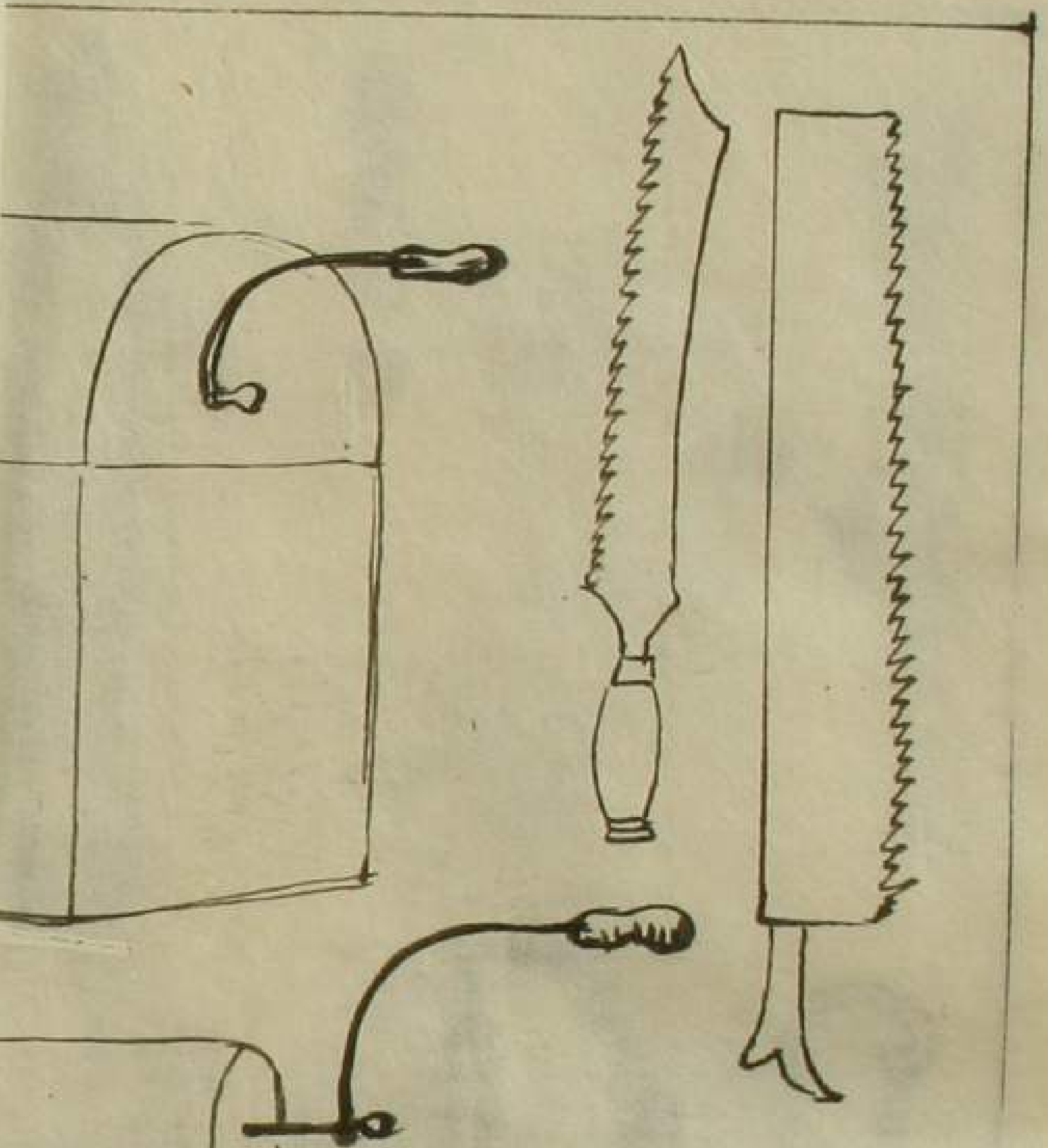


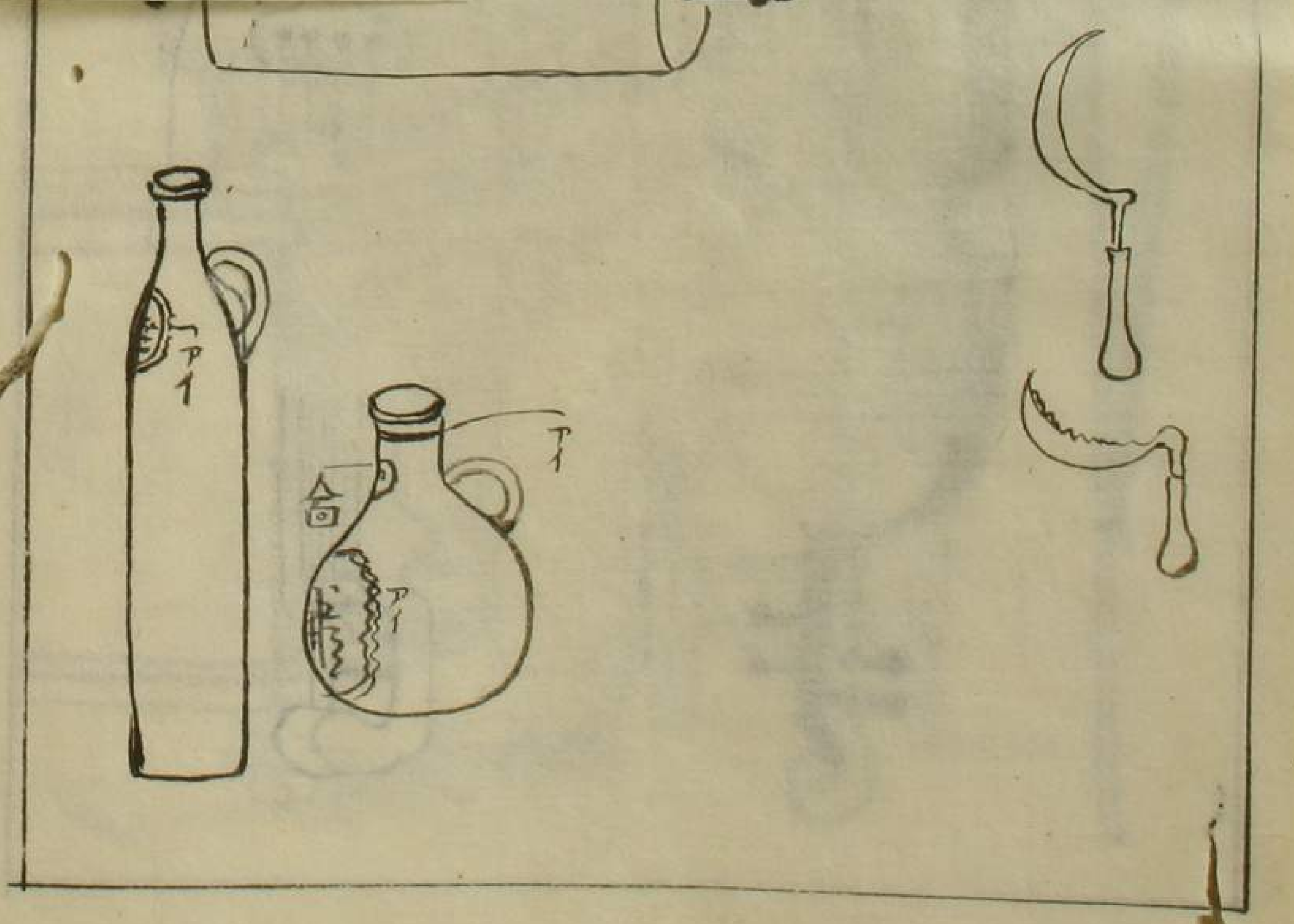
アイ
合
アイ
アイ

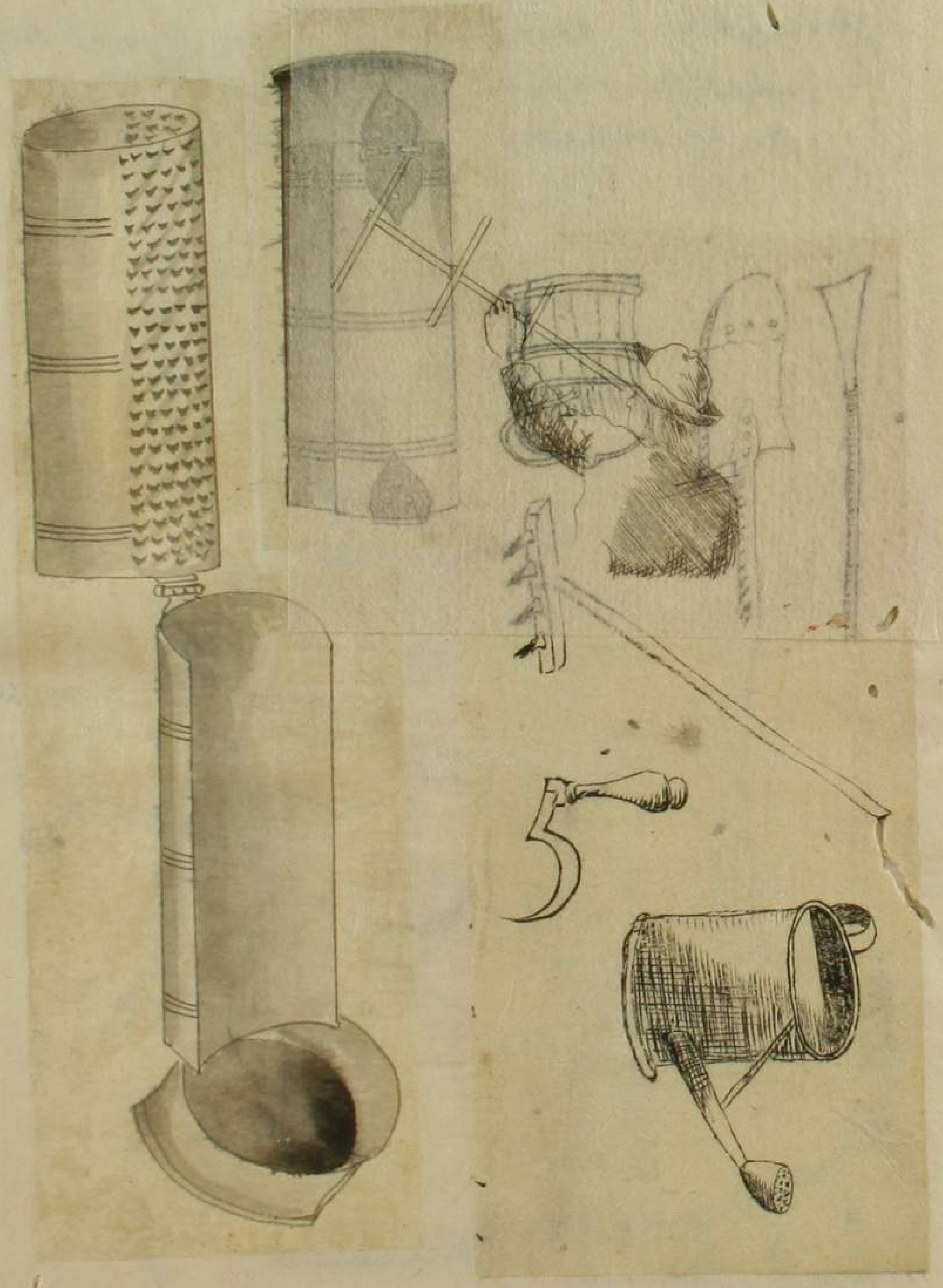


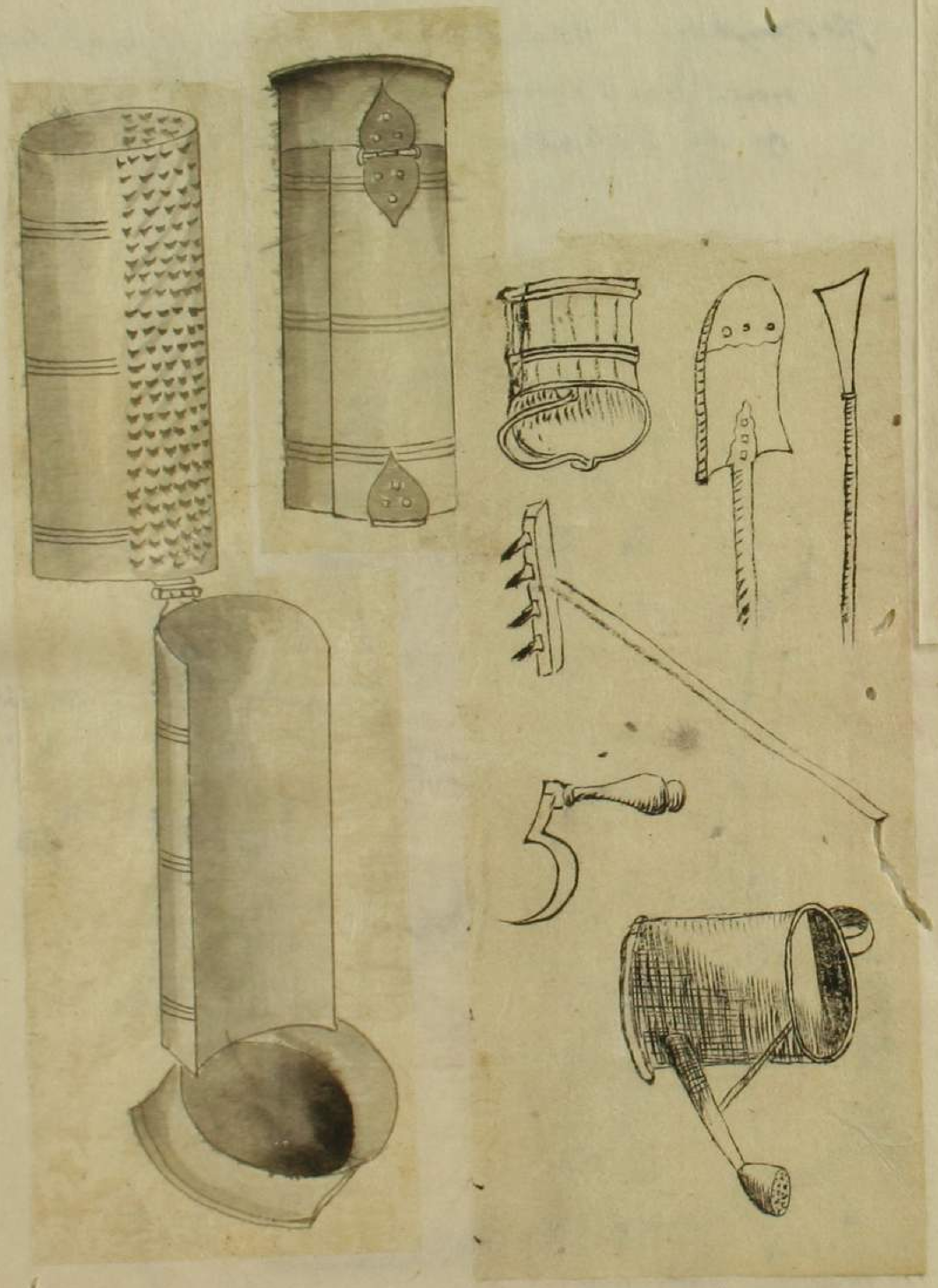
青
鋲鈕
ゲスプ
カバイロ繻子
金條
二寸二分
一寸八分
一寸二分
寸七分
カバ色繻子


青
白
白
白
鉄鈕
ゲスプ
カバイロ繻子
金條
二寸三分
一寸八分
一寸三分
寸七分
カバ色
繻子




アイ
アイ
合
アイ

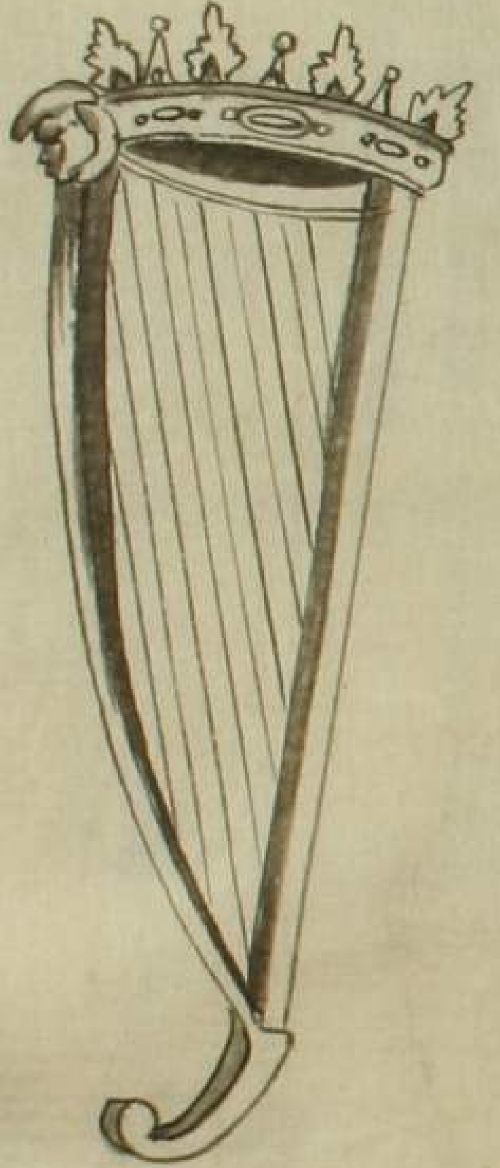




ハルプ

九弦

前



ブリーフラック」長サ五寸五分 落サ五分 重サ七銭強

大如圖

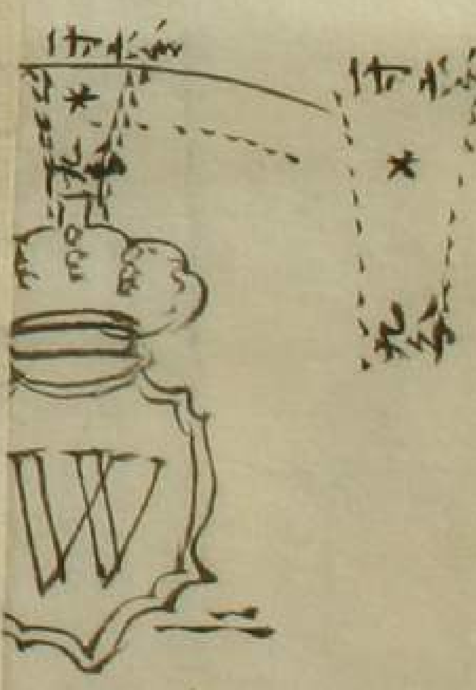
按千八百二十七年（文政十年）所造
デツヘルテーレ背面ニ帝爵ノ下ニW字
アリ此号ハ此比始リ創レルカ可考

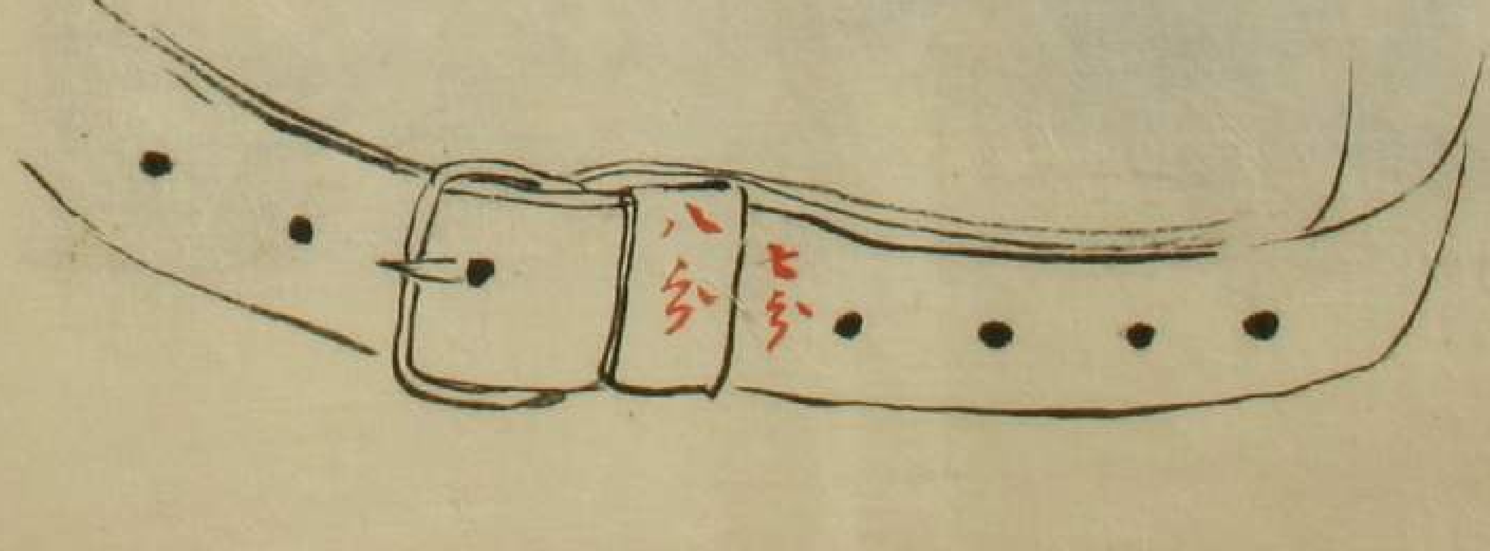
黄銅

… dekzel,
… gslieden.

… en hoogte tie,
… ene knip
… ten. (—)

面





ブリーフラック

長サ五寸五分　落サ五分　重サ七銭強

ハルプ　九弦

前

Schako, of hoofd dekzel, ... der krijgslieden.

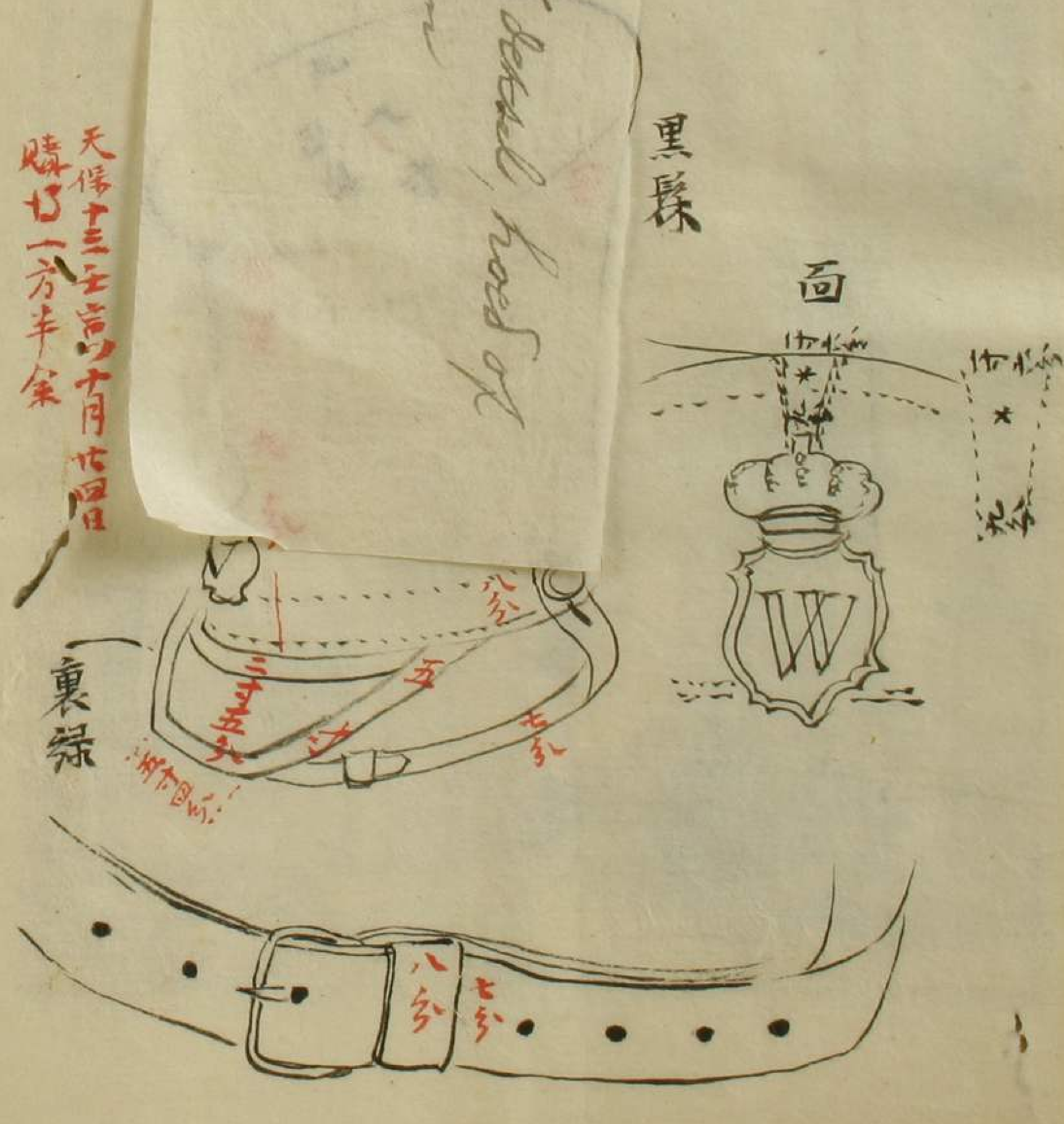
Kolpak ... van een hoofd sie ... veel ... eene kuif ... soldaten. (—)

Tchaco, of Schako, hoofddeksel, hoed of muts der krijgslieden

Pompon

天保十三壬寅十月廿四日

晴 廿一分半余

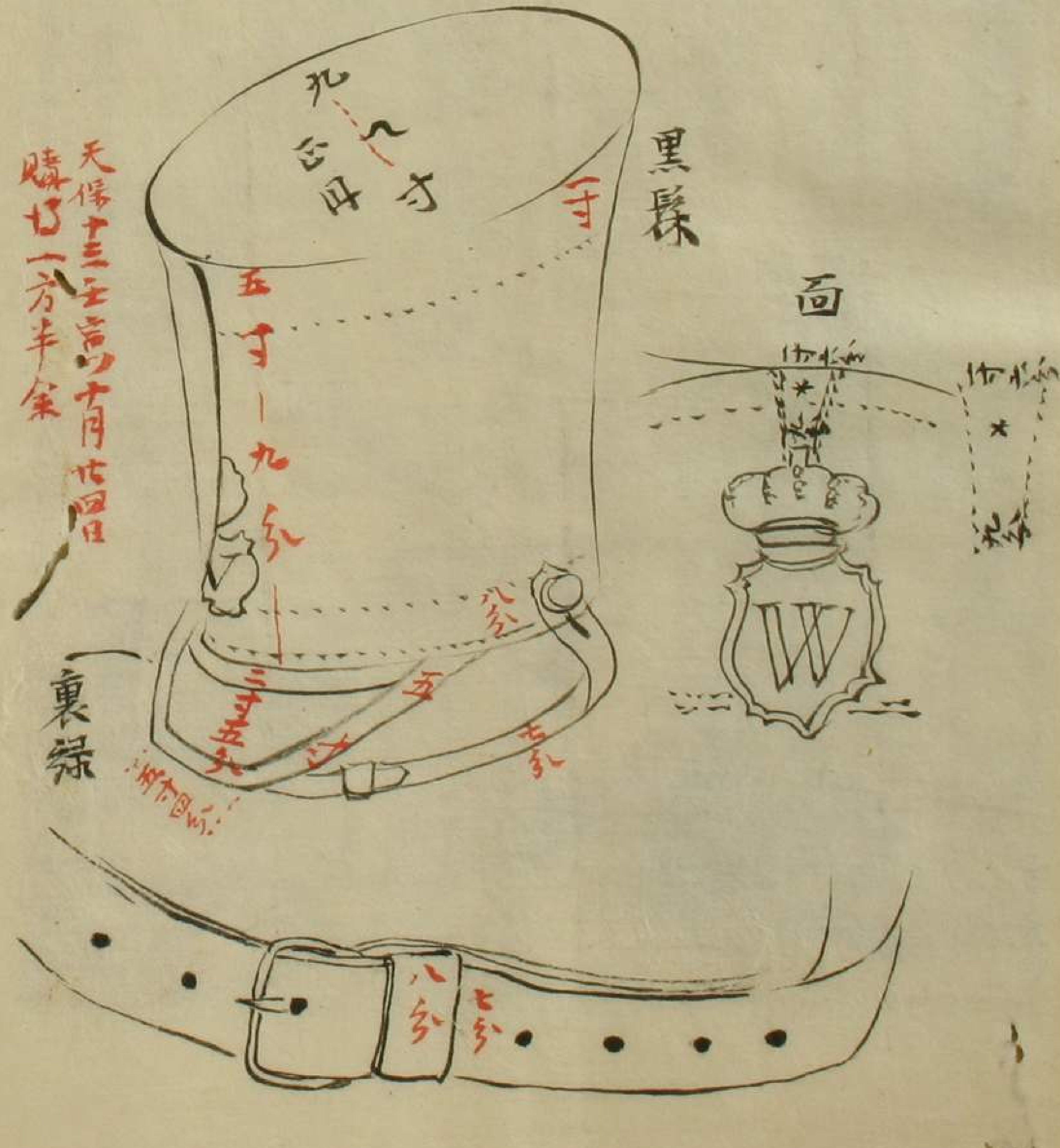


ブリーフラック」長サ五寸五分、落サ五分、重サ七銭強

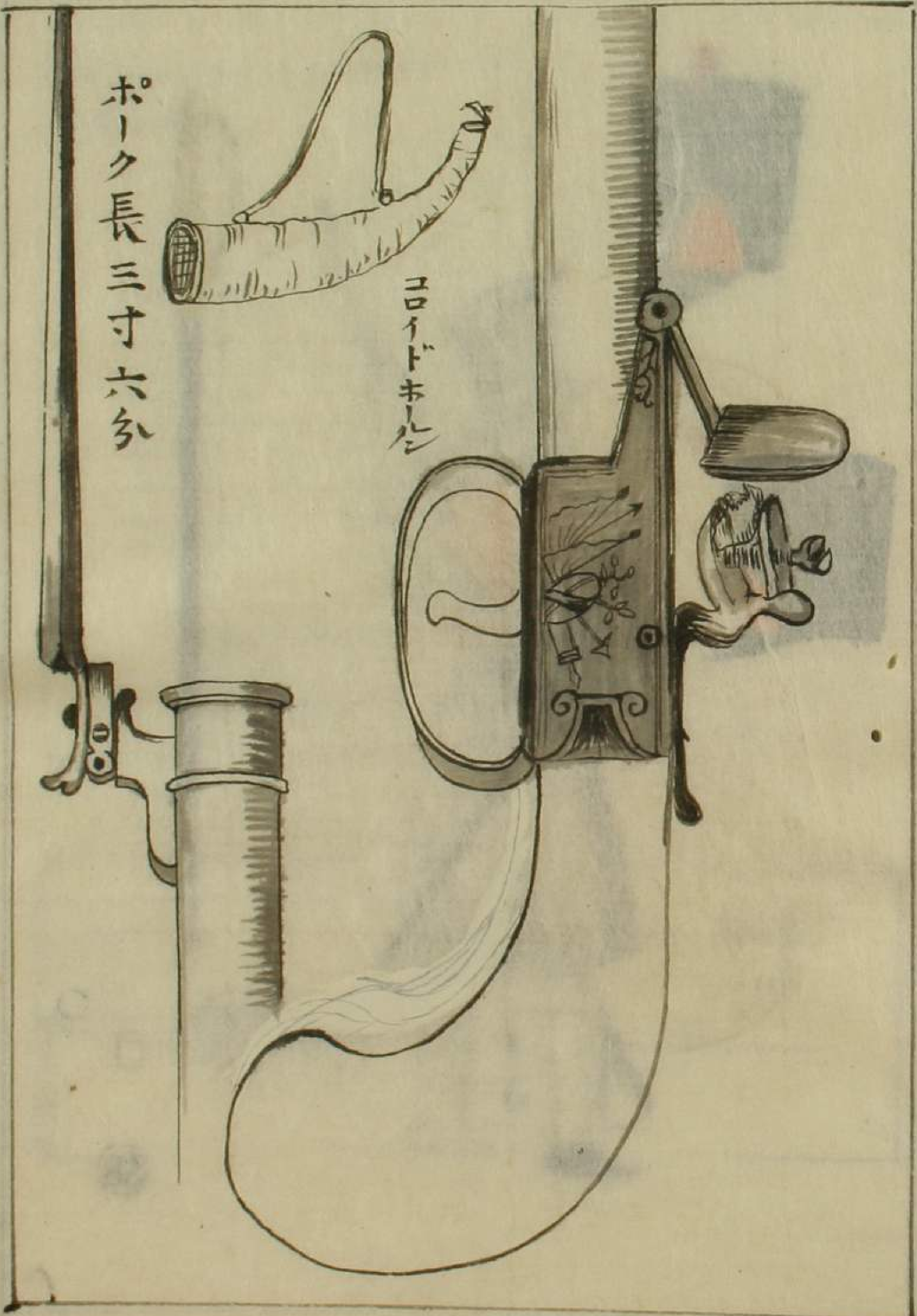
Schakot of

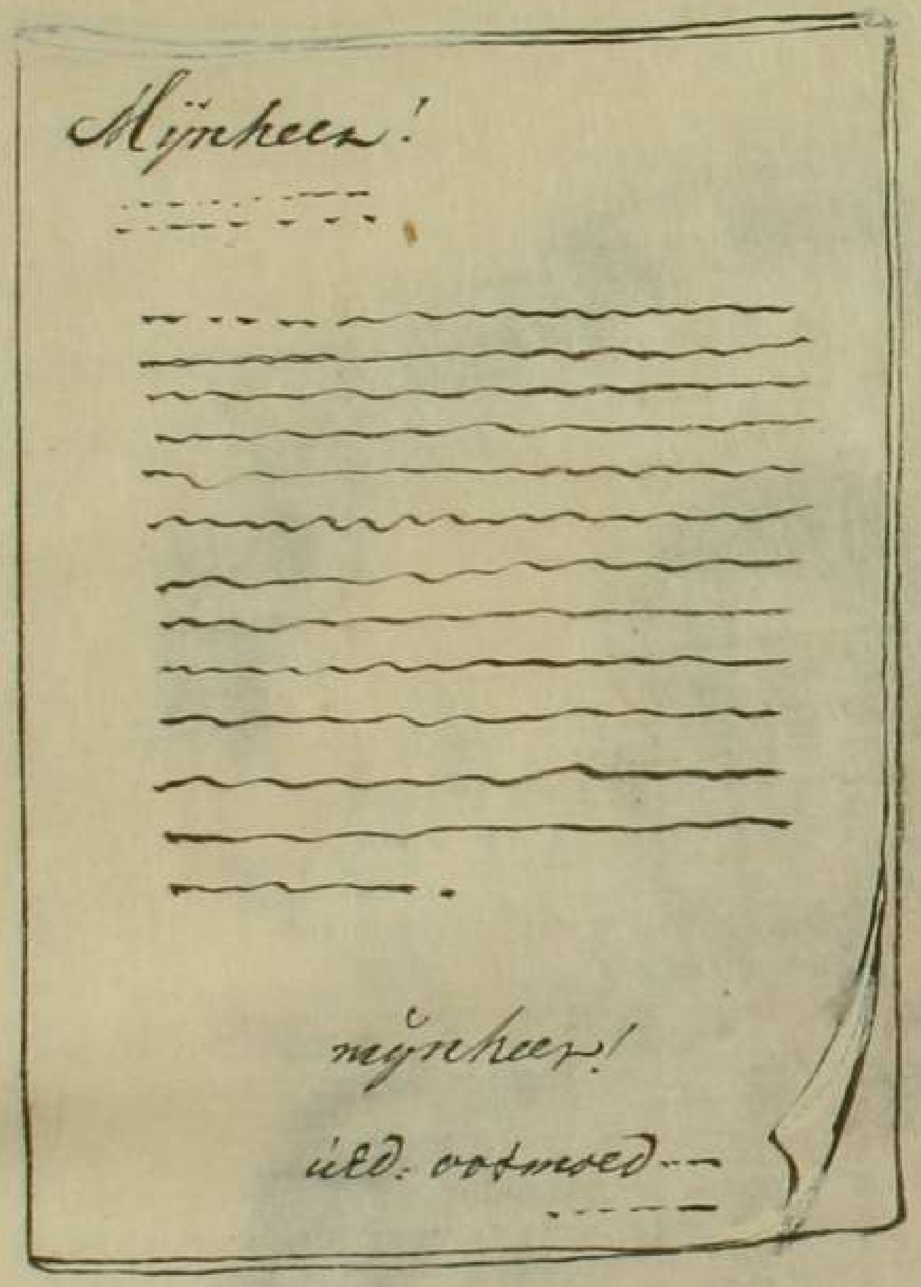
Schaco, of (woolds 語) tzako, hoofd dek sel, hoed of muts der krijgslieden. (Wei kunst:)

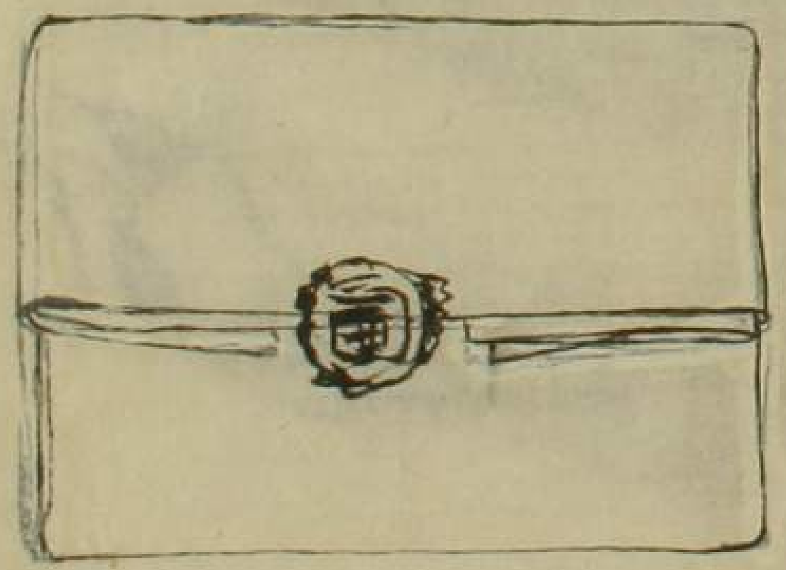
pelbupen: fr. voorheen een hoofd sie, reel der vrouwen; thans eene kuif op de Schakot der soldaten. (—)

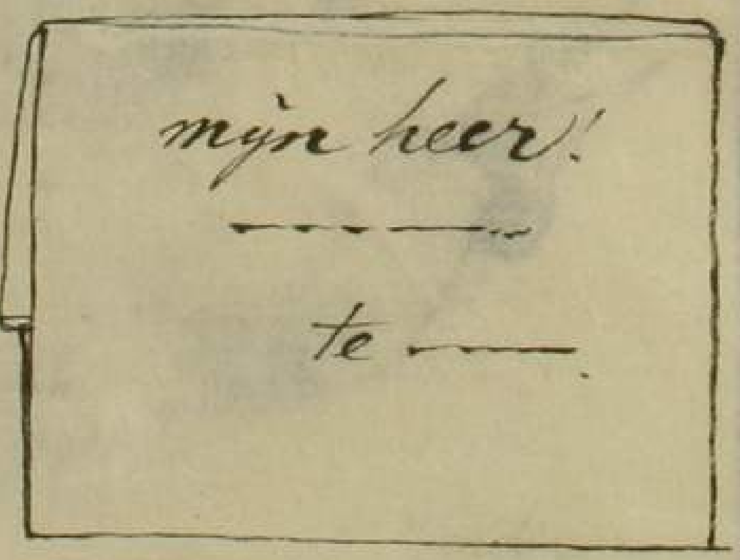


此ハ餅師ナド用ル処ニメ精秤ニアラズ一方ノ皿ハ棹ト造リ付ケナリ

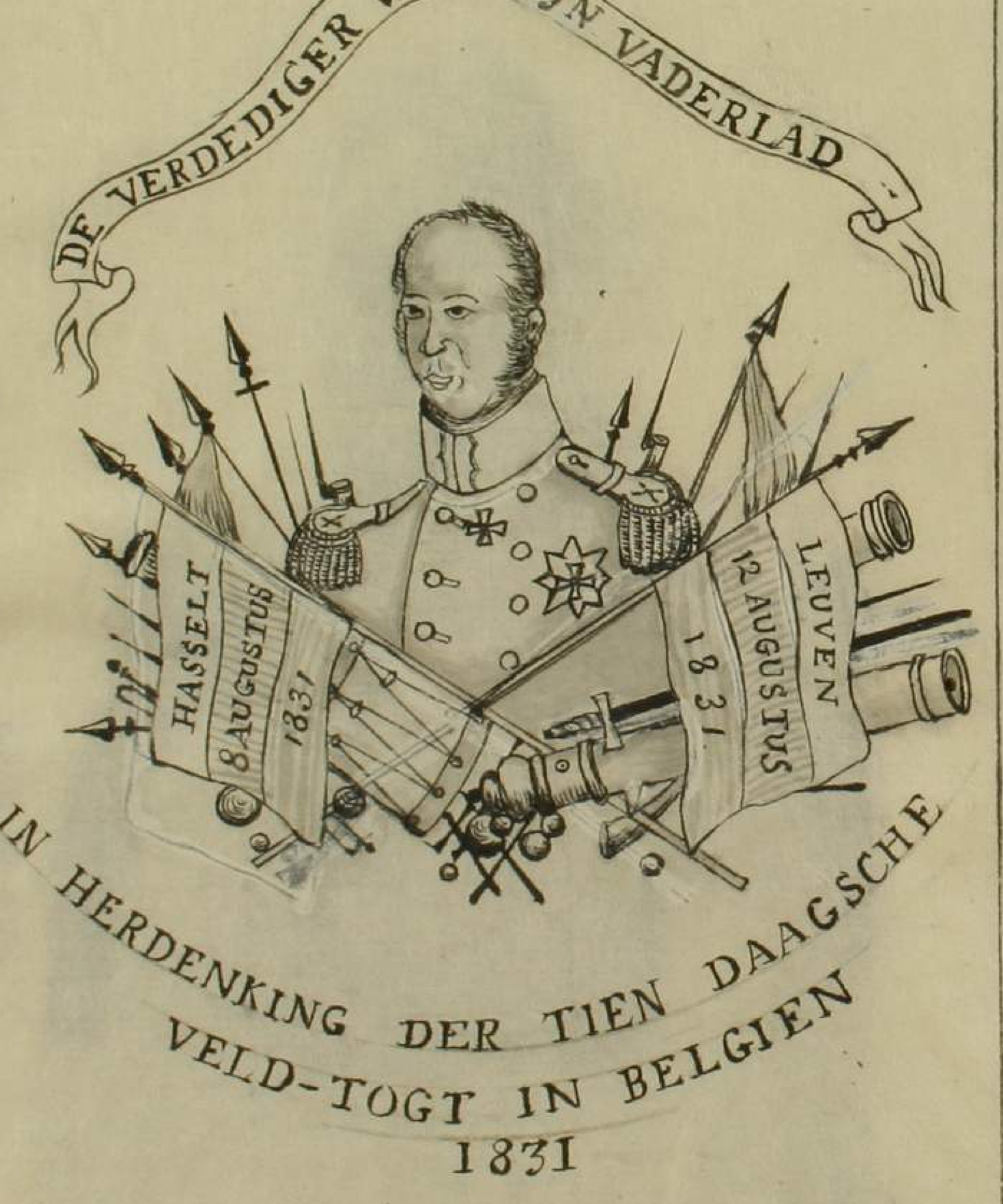



Mijnheer!
mijnheer!
uEd. ootmoed




mijn heer!
te

白
紺


DE VERDEDIGER VAN ZIJN VADERLAD
HASSELT 8 AUGUSTUS 1831
LEUVEN 12 AUGUSTUS 1831
IN HERDENKING DER TIEN DAAGSCHE
VELD-TOGT IN BELGIEN
1831

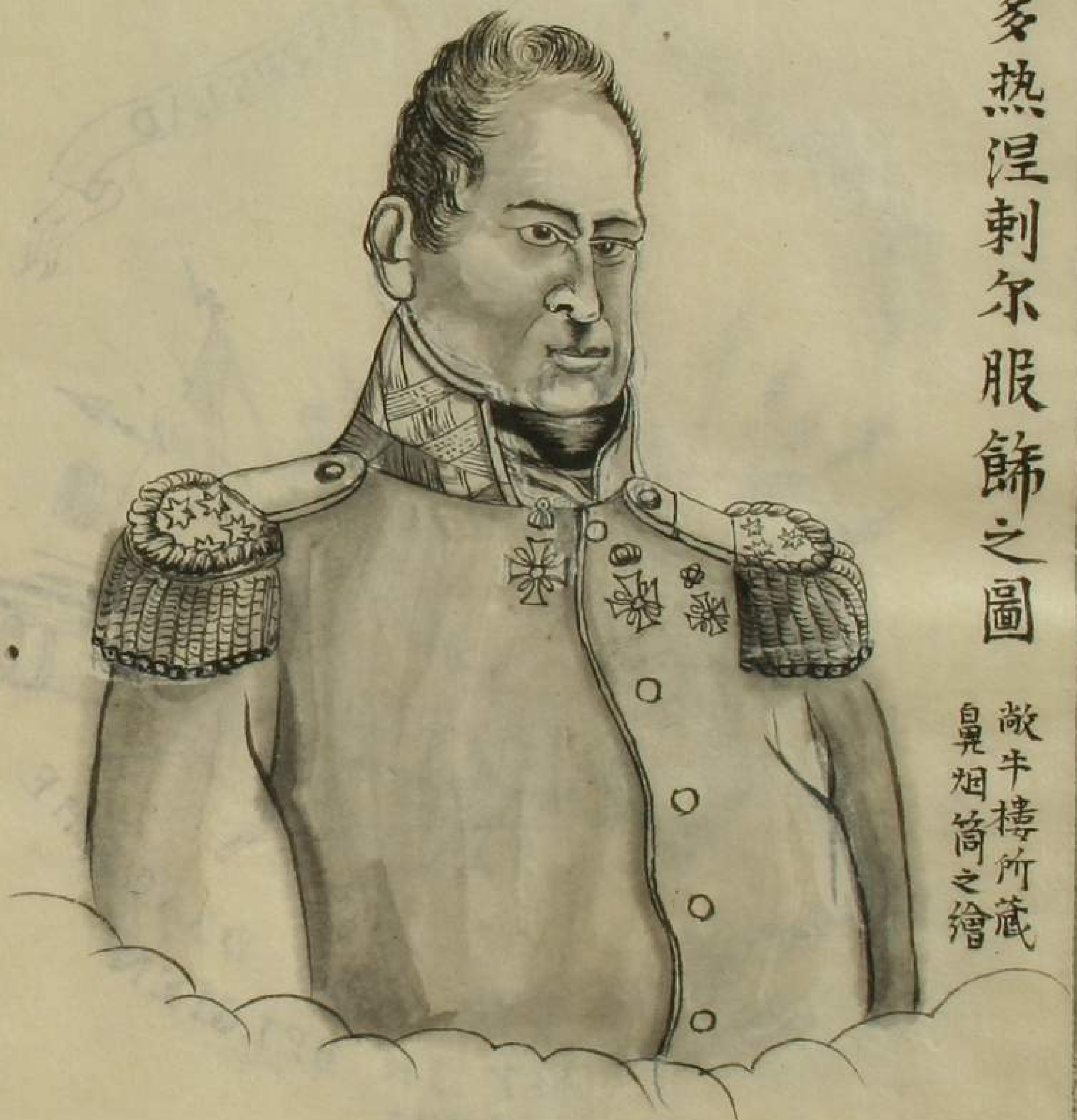
DE VADER VAN ZIJN VOLK
GOD ZIJ MET ONS

J.C.J. VAN SPEYK.

Geboren 31 Januarij 1802 den heldendood
gestorven 5 februarij 1831.

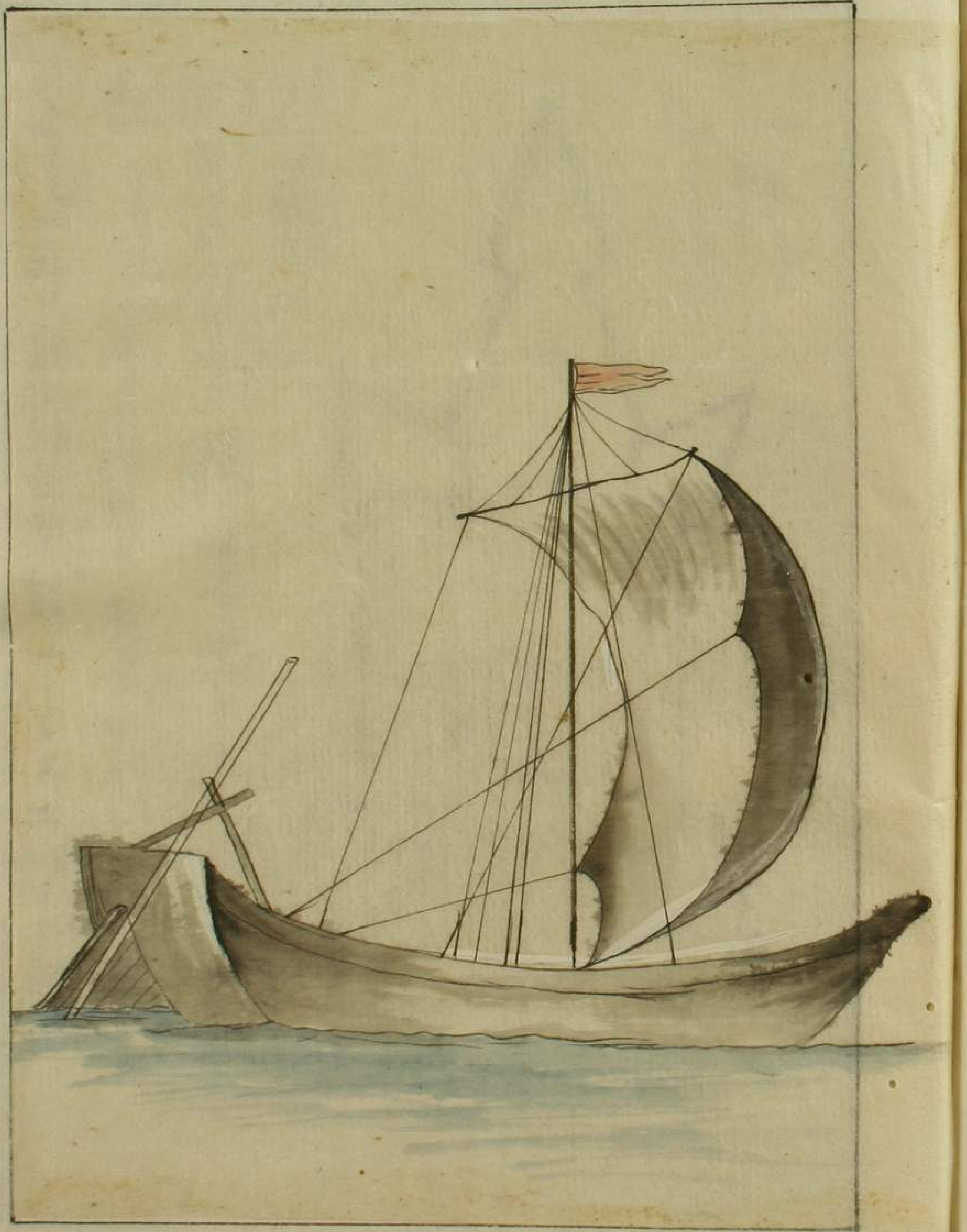
○羅乙多热涅刺尔服飾之圖

敞牛樓所蔵
臯烟筒之繪

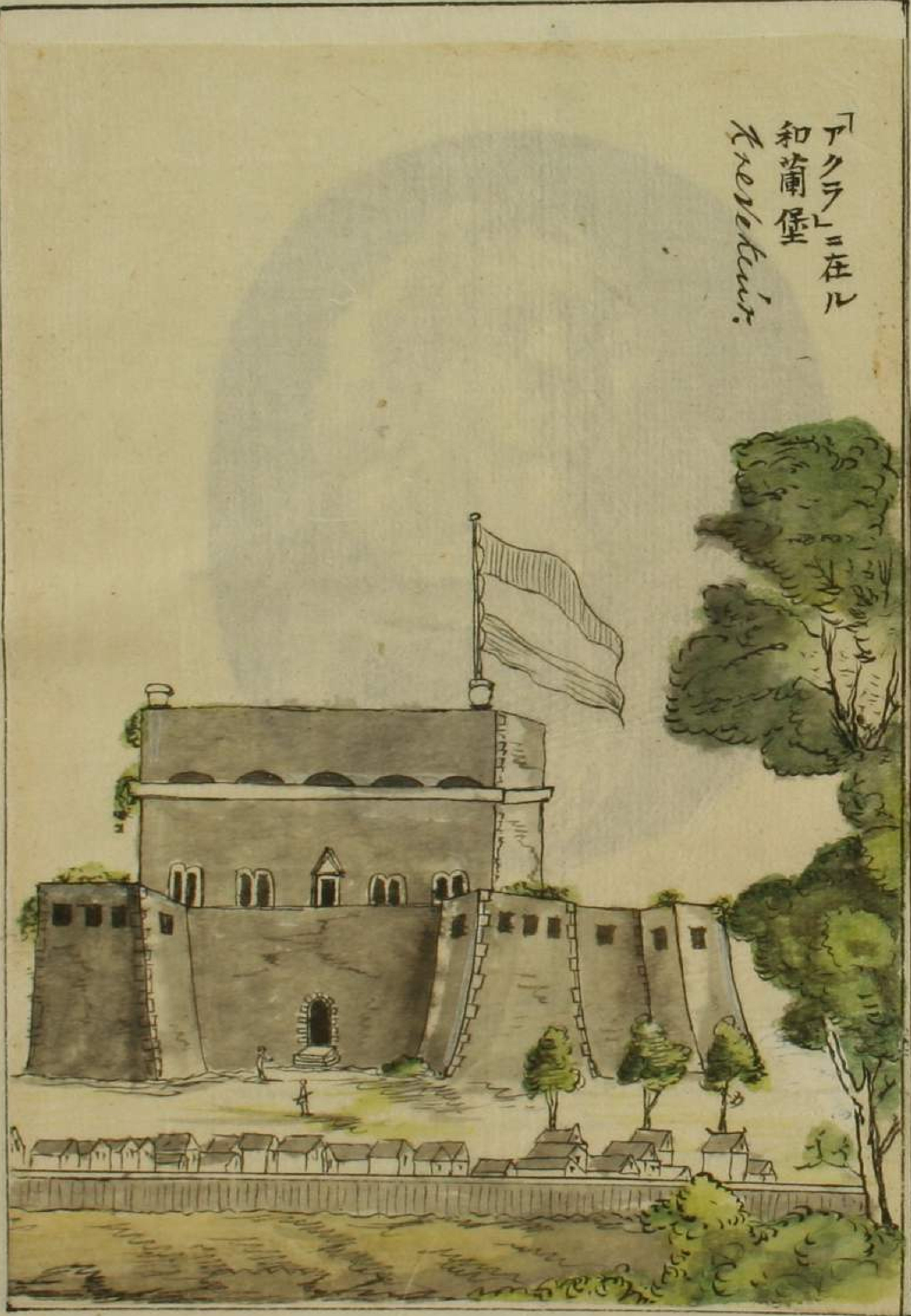


De Luit Generaal Baron
Chassé.

Gevegt in het bosch bij Ravels 3 aug: 1831.



白
白
緑
赤
赤
白



○Akra ニ在ル諳厄利亜堡砦（ホルク）「ヤーメス ホルト」縄畫（ナワバリ）
（「エンゲランド」ニ防禦ノ堡砦ノ出ハリタル処トアリ」）

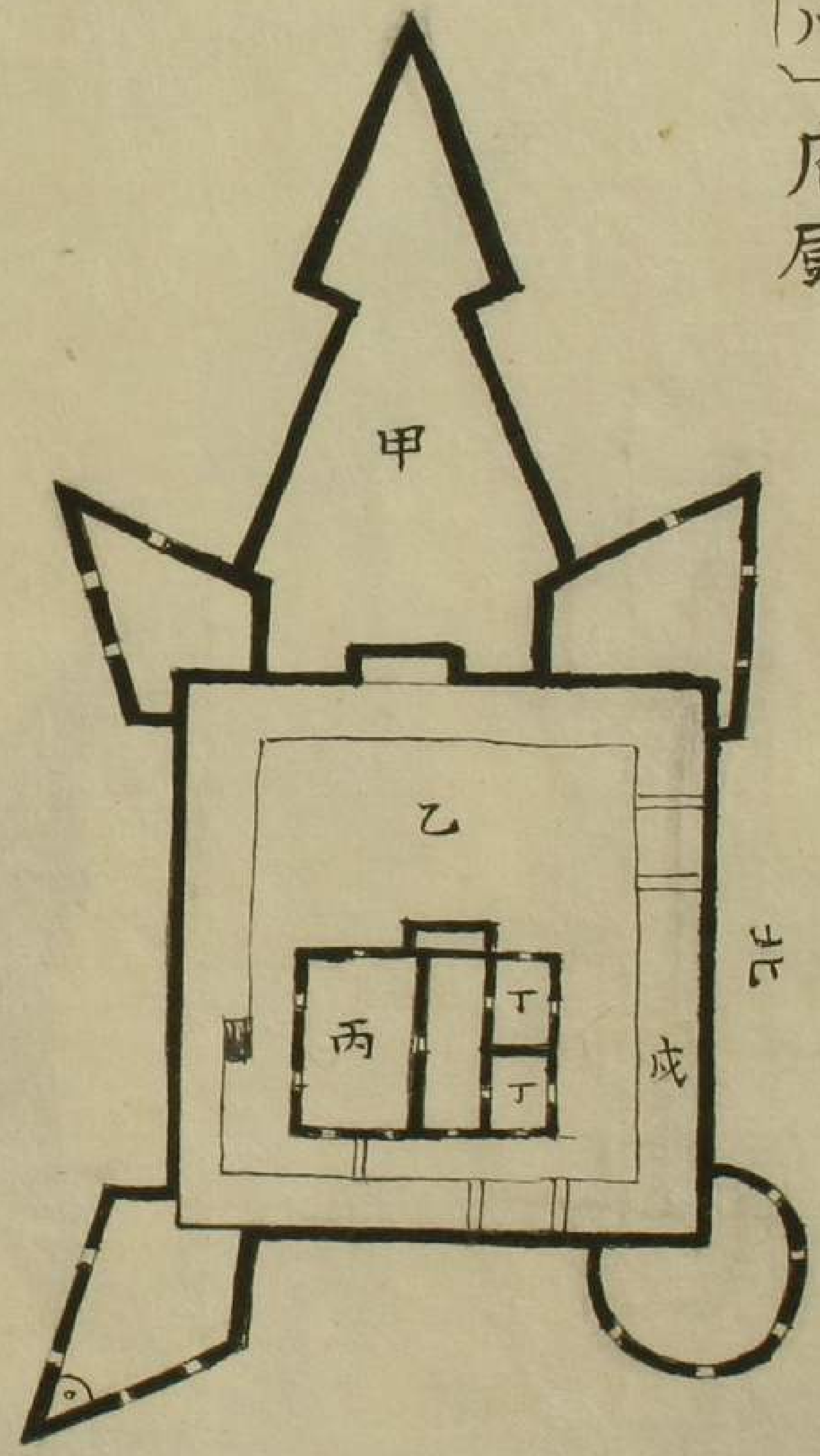
甲 punt.

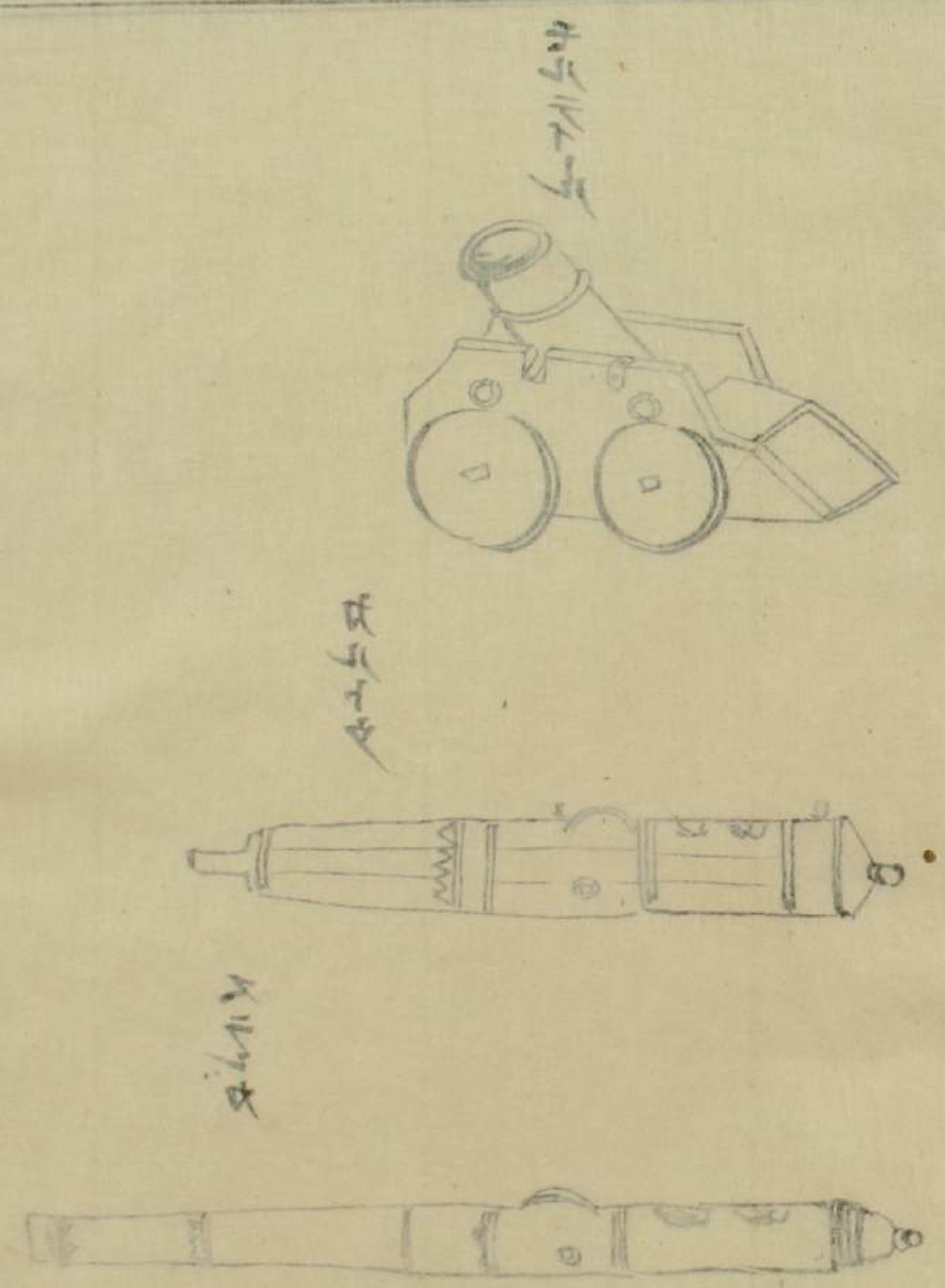
乙 ビンチンホフ

丙 zaal.

丁 フルテレッキ

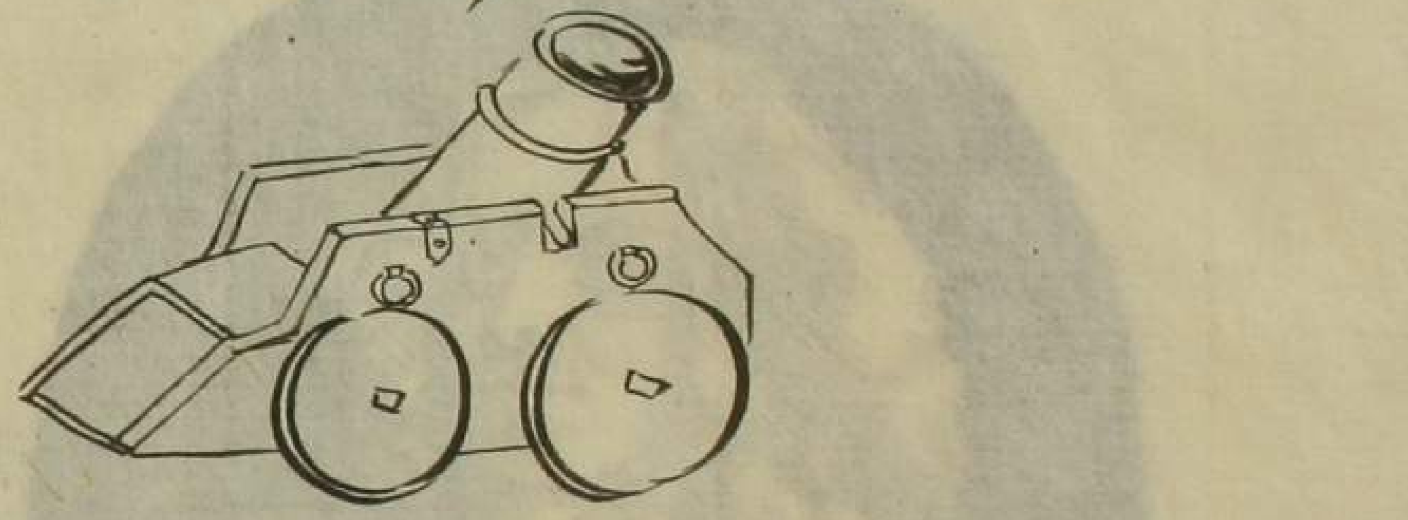
戊 庖厨



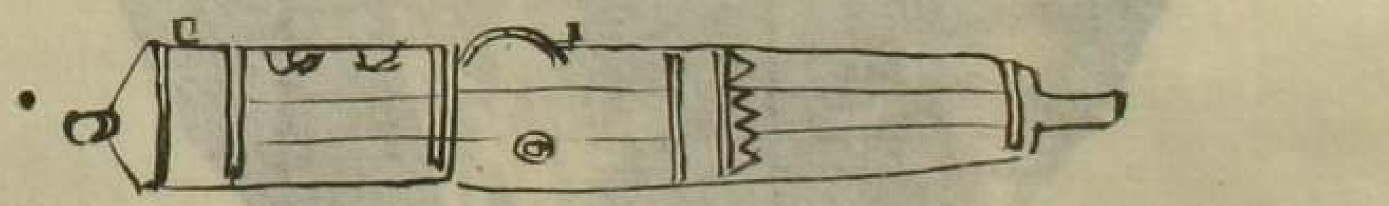


Jacop Wassenaer, heer van en tot Wassenaerd,
heer van Obdam, ertz
Lieutenant admiral generaal der Veree-
nigde Nederlanden, ertz.

モルティール

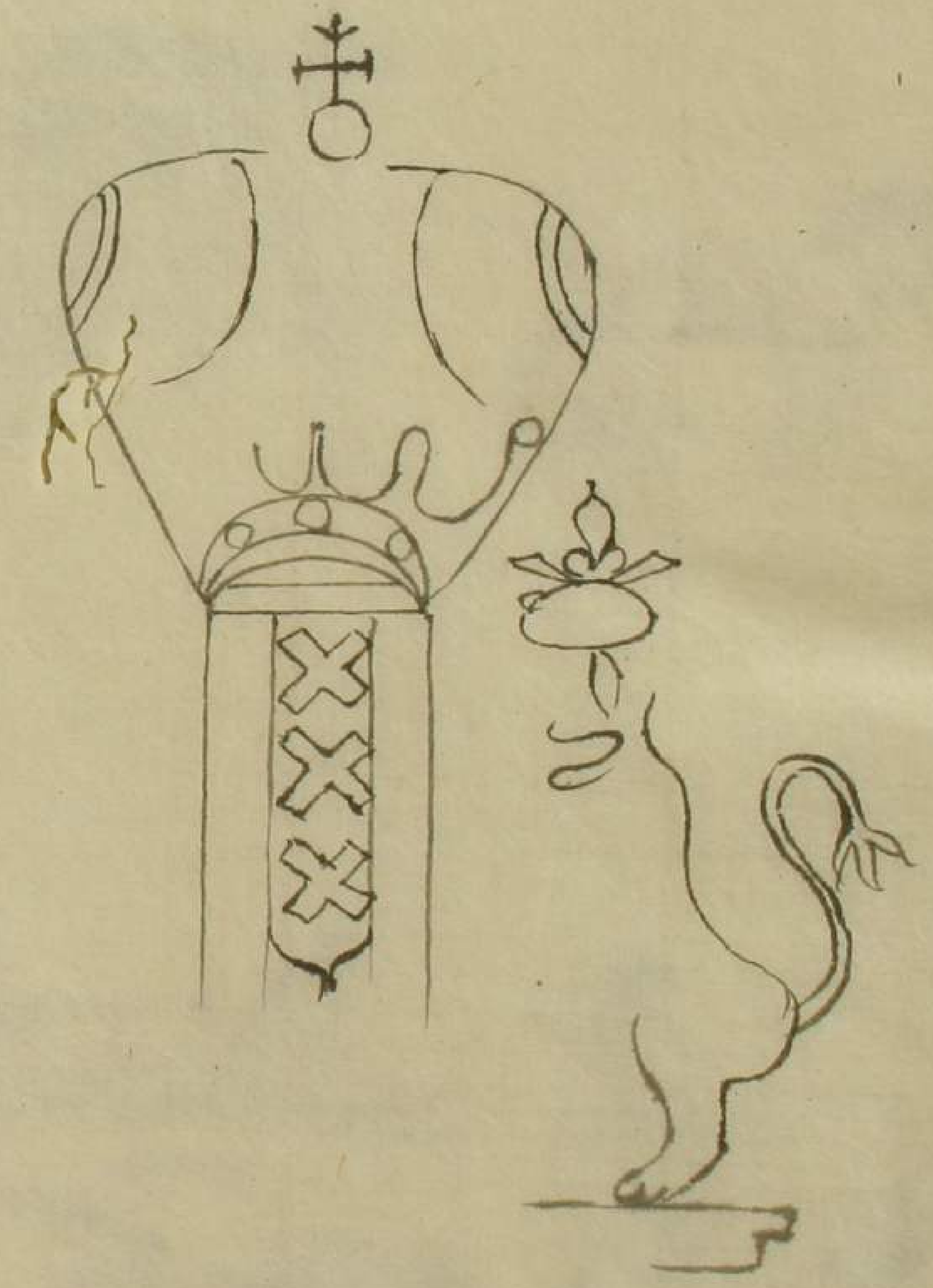


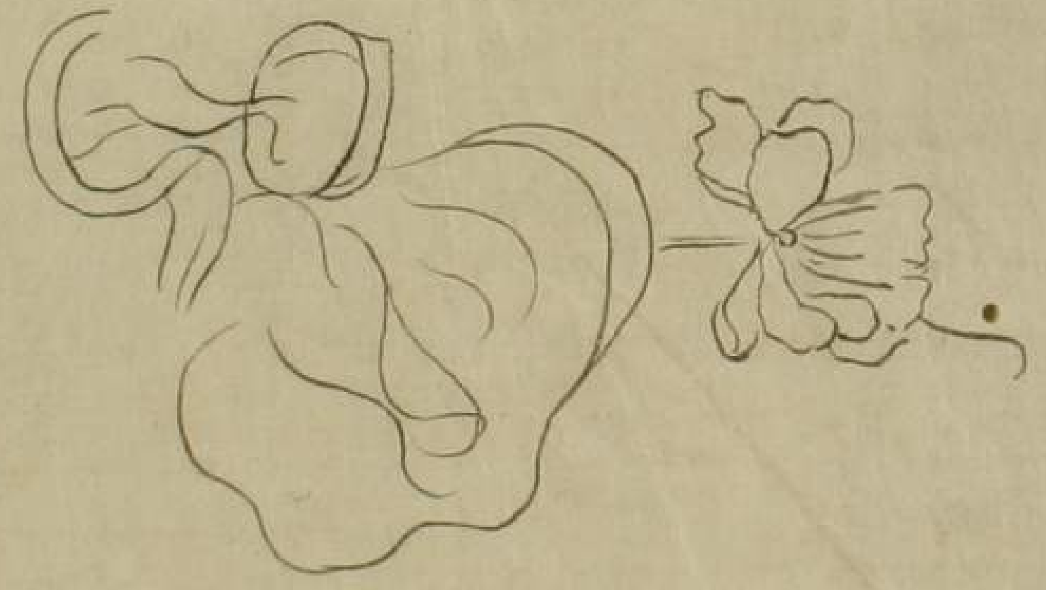
カルトウ

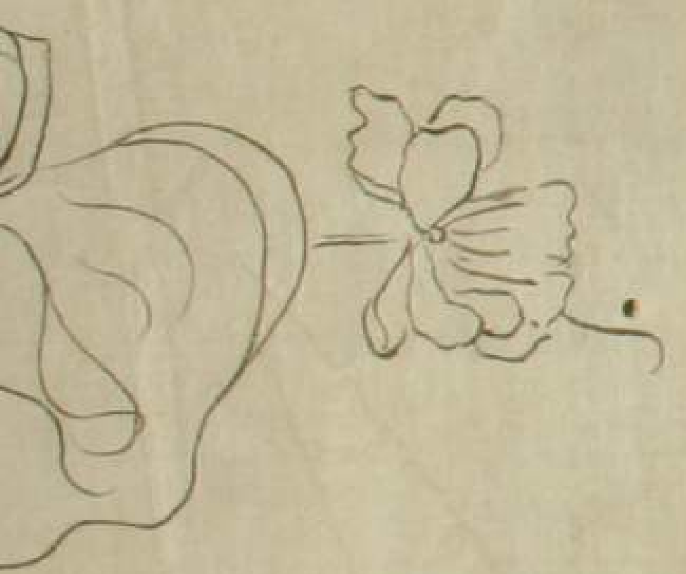


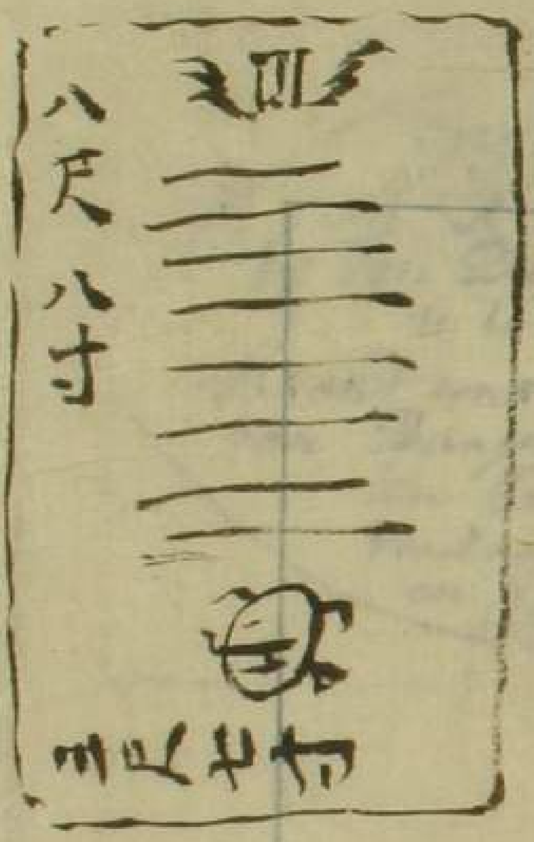
スランガ

KATOEN-DRUKKERY
VAN
J. De Hemptinne,
GENT.







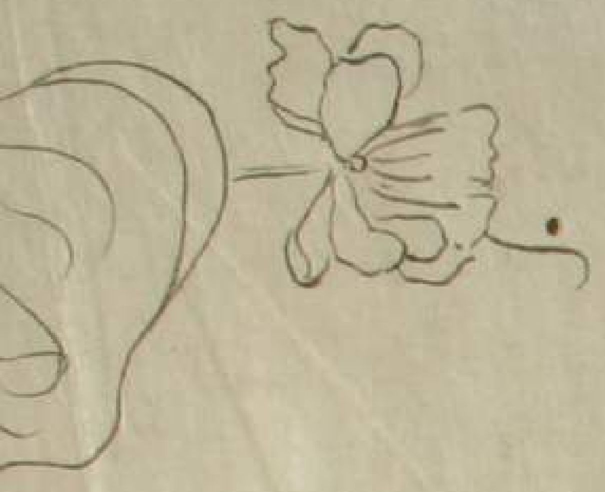


hora 時

Sine hora VOLAT

het gedagtenisse
Van het hier Rustend gebeente
van wijlenden Weledelen
achtbaaren heer
hendrik Godfried 三行大字
Duurkoop
in leven
opperkoopman en opperhoofd
van wegens den handel
der Neederlandsche
geoctroijeerde Oost
indiasche Compagnie
in dit keijser Rijk
gebooren
te doornum in Oost Vriesland
den V maij Ao MDCCXXXVI 千七百三十六年 元文元年
overleden
op het schipt huijs Tespijk

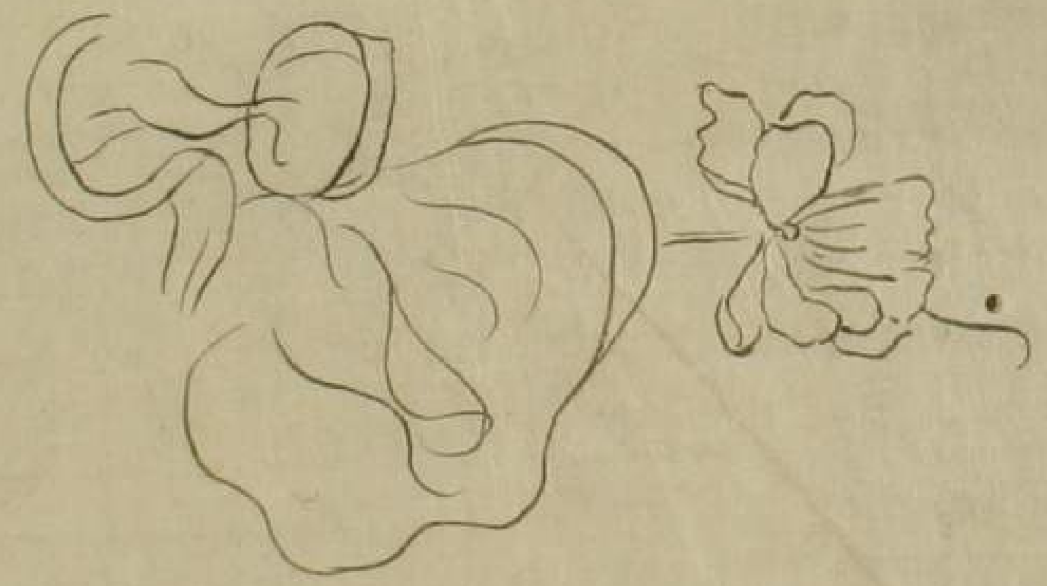
octroijeeren
iemand met eene handel, vrijheid beg, iftigen!



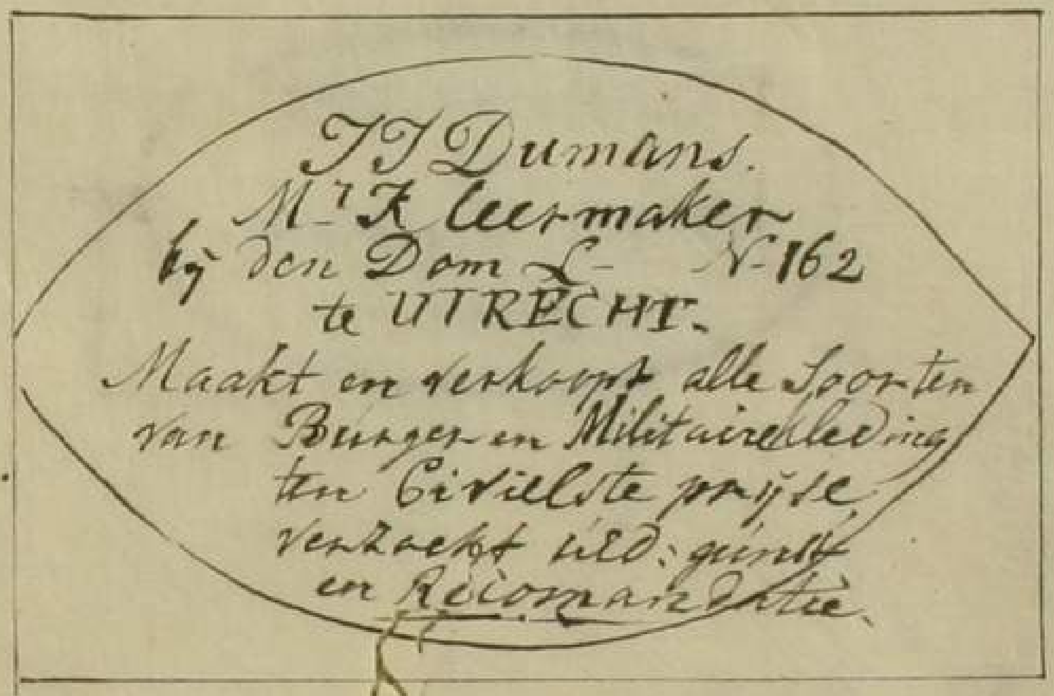
in leven
opperkoopman en Opperhoofd
van wegens den handel
der Neederlandsche
geoctroijeerde Oost
indiasche Compagnie
in dit Keyser Ryk

octrooijeren
iemand met eene handels vrijheid begiftigen.

gebooren
te doornum in Oost Vriesland
den V maij A° MDCCXXXVI
千七百卅六年 元文元年
Overleden
op het Schipt huijs Tespijk
op den noorderbreedte van 26 G° 58 M
den XXVII julij
in den ouderdom
van XXXXII jaaren
II maanden en XXII dagen
en den schoot der Rust
aanbetrouwd
den XV aug A° MDCCLXXVIII
千七百七十八年 安永七年



裁縫匠名刺



J. J. Dumans,
Mr Kleermaker.
bij den dom, Lt F N. 162.
te utrecht,
maakt en verkoopt alle Soorten
van Burger en Militaire kleding,
ten Civielste prijse,
verzoekt uEd gunst
en Recomandatie.